

第51回パソコン利用技術検定試験実施結果

（基準日：令和8年7月10日）

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

ま え が き

令和 8 年度前期第 51 回パソコン利用技術検定は、329 校 6,196 名が受検し、4,116 名が合格しました。前年同時期（令和 7 年度前期第 49 回は 351 校から 6,242 名が受検）と比較すると、学校数・受検者数ともに減少しております。少子化の影響が大きい中で受検者数の確保に努めていただいていることに、改めて各校の先生方のご理解とご指導に深く感謝申し上げます。

さて、第 51 回を迎えた本検定は、知識や考え方を身に付ける筆記試験と、パソコン操作を実際に習得する実技試験を通じて、ICT リテラシーとパソコン利用技術の両方を向上させることを目的としています。3 級ではワープロ、2 級では表計算、1 級ではデータベースの SQL をテーマとした実技試験を実施し、それぞれの級に応じたコンピュータ関連知識を問う問題を出題しています。この知識は、工業を学ぶ高校生として必要な基礎・基本を大切にしながら、最新の知識も取り入れています。また、最上位の 1 級の検定問題は、IT パスポート試験（主催：IPA）に合格できるよう、難易度を考慮して作成しています。

AI や IoT 等のデジタル技術の進展により、多種多様な機器や情報が一つにつながり、これまでにない新たなサービスや産業が創出され、社会全体の効率性や利便性が飛躍的に向上しています。これからの社会を生き抜く技術者にとって、ICT リテラシーは欠かせない資質であり、本検定で習得できる知識や技術は、今後の時代に必要不可欠です。そして、情報セキュリティマネジメント試験や基本情報技術者試験等へステップアップの礎としていただければ幸いです。

2 級及び 3 級の演習問題集は令和 5 年 4 月に改訂を行い、現状に則したハードウェア技術やソフトウェア技術を取り上げました。しかし、OS や Office ソフトのバージョン、学校におけるコンピュータシステムの違いにより、画面表示や操作方法が異なることも事実です。そのため、今後もテキストの改訂をはじめ、演習問題集や検定問題の内容について検討を続けてまいります。

終わりに、全国の受検生が学校の設備の違いなどにより不利益が生じないように、細かく気を配ってまいります。各級の報告をお読みいただき、傾向と対策として今後の指導にご活用ください。

本検定のねらいと実施結果

1 級（データベース）

回 数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第 51 回	39 校	420 人	401 人	208 人	51.9%
第 50 回	46 校	323 人	314 人	152 人	48.4%
第 49 回	41 校	380 人	364 人	213 人	58.5%

第 51 回の 1 級は、申込校数は増加しているが、申込者数と受検者数は減少した。近年の生徒数減少の影響が考えられる。合格率については例年、後期の試験が前期と比べて低くなる傾向がある。今回も同様であるが、51.9%となっており、設定値としている 25%を大きく上回る結果となった。

データベースは、今日のネットワーク社会やシステムを構成するための基盤となる重要な技術である。インターネットを活用した商取引（ネット販売や QC コード等による決済）やさまざまなデータ活用の増加で、これらの知識を有する技術者の育成は今後、益々必要になるものとする。

具体的な出題範囲は、次の通りである。

筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「データベースの関連知識」	【1】 データベースに関する基本問題 【2】 データベースの管理システムに関する問題 【3】 E-R モデルとデータベースの設計に関する問題
II 「SQL」(データベース操作言語)	【4】 ～ 【6】 SQL 文の構造や演算子、処理結果に関する問題
III 「パソコンのハードウェア・ソフトウェア」	【7】 CPU 動作やメモリ、ファイルシステム等に関する問題 【8】 チップセットの構成に関する問題 【9】 メモリのデータ転送速度に関する問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【10】 ディスプレイ装置、補助記憶装置に関する問題 【11】 ハードディスクの構造に関する問題 【12】 ハードディスク装置の容量に関する問題
V 「マルチメディア」	【13】 立体形状モデルに関する問題 【14】 マルチメディア技術、仮想現実に関する問題
VI 「ネットワーク」	【15】 ネットワークの構成や各種サーバに関する問題 【16】 プロトコルと通信技術に関する問題 【17】 ネットワークの分割に関する問題
VII 「情報管理」	【18】 システムの稼働率に関する問題 【19】 システム構成と信頼性に関する問題 【20】 情報モラルに関する問題

実技試験

今回の実技試験問題は、保健の管理に関するデータベースシステムを取り上げた。試験で使用するソフト(ZenSQL)のバージョンアップから 11 度目となり、テーブル名とフィールド名のアルファベット表記も定着したように思われる。「meibo(名簿)」,「data1(一年次データ)」,「data2(二年次データ)」,「data3(三年次データ)」の 4 つのテーブルから構成されており、データベース操作の基本である。条件に合うレコードと項目を表示するための演算子や昇順にソートする命令が必要となる。

問題内容は次の通り

- 問 1 キー項目の問題
- 問 2 1 つのテーブルを利用し、ソート(昇順)を利用する射影演算の問題
- 問 3 1 つのテーブルを利用し、指定された条件で平均身長を表示する問題
- 問 4 1 つのテーブルを利用し、性別でグループ化を行い、平均身長を表示する問題
- 問 5 1 つのテーブルを利用し、視力ごとの人数をカウントして一覧表を表示する問題

2 級（表計算）

回 数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第 51 回	144 校	2, 618 人	2, 563 人	1, 365 人	53. 3%
第 50 回	175 校	3, 498 人	3, 375 人	1, 738 人	51. 5%
第 49 回	157 校	2, 842 人	2, 733 人	1, 485 人	54. 3%

今回の合格率は 53.3%と、前回と同様の合格率で推移することができました。ご指導にあたりました各校の先生方に感謝申し上げます。

現在のパソコンの利用方法は、文書作成・表計算ソフトの活用に加えて、ネットワーク知識を踏まえたファイル管理、そしてインターネットの適切な利用と対応力になります。

本検定試験を通して、パソコンのハードウェア、周辺機器の規格等に理解を深めて、自らパソコンを利用する環境を構築し、簡単なトラブルを自己解決できる力を身に付けてほしいと思っています。

今回の出題内容は、次の通りです。

筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「表計算ソフトウェア」	【1】表計算ソフトウェアの基本機能に関する問題 【2】表計算の実際の問題を想定し、関数・式等の知識を問う問題
II 「OS (Operating System)」	【3】OS の操作に関する問題 【4】階層フォルダに関する問題 【5】ファイル拡張子に関する知識を問う問題
III 「パソコンのハードウェア・ソフトウェア」	【6】マザーボード上のソケットや規格に関する知識を問う問題 【7】メモリや CPU の種類に関する問題 【8】パソコン導入時の考慮点に関する知識を問う問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【9】インタフェースの名称に関する知識を問う問題 【10】周辺機器の接続方法に関する問題 【11】周辺機器の規格に関する知識を問う問題
V 「マルチメディア」	【12】画素数と解像度に関する問題 【13】画像表示色に関する問題
VI 「ネットワーク」	【14】LAN の接続規格に関する知識を問う問題 【15】インターネットサービスに関する知識を問う問題 【16】さまざまなネットワーク技術に関する問題
VII 「情報管理」	【17】オフィスにおけるセキュリティ対策や環境に関する問題 【18】オフィスのゾーニングに関する問題

実技試験

今回の実技試験問題は、目的別訪日外客数の推移を表す内容とした。

表の作成は、6 年間の訪日目的ごとの人数を、年度単位の合計訪日人数と目的ごとの最大、最小人数を関数式で、前年度との比較で増減率を計算式で求める内容とした。表の作成そのものは容易な内容であったと判断しております。

グラフ作成は訪日目的ごとに、年度単位で、積み上げ棒グラフを用いて、x 軸を年度表示、y 軸を 5000 間隔で、軸や系列の書式設定が重要ポイントでありました。

今回の出題に当たっては、表計算ソフトを基本的な関数の利用方法の習得、積み上げ棒グラフの利用方法の一例として理解を深めて欲しいと思い設定いたしました。

今後ともご支援をお願い申し上げます。

3 級（ワープロ）

回 数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第 51 回	149 校	3,311 人	3,232 人	2,543 人	78.7%
第 50 回	198 校	7,758 人	7,472 人	5,542 人	74.2%
第 49 回	153 校	3,263 人	3,145 人	2,319 人	73.7%

第 51 回の合格率は 78.7%であり、合格率の設定ライン 70%を上回る結果となった。3 級は、パソコンを利用するにあたり、基礎的な知識や技能（コンピュータリテラシー）が身に付いているかを検定するものである。問題集の活用や実際にパソコンを操作することで理解を深め、今後も合格率の設定ラインを上回るように努力を期待したい。

ワープロソフトを使用しての文書作成能力は、社会に出てからは必須であると考え。また、OS の機能やパソコンの操作も共に習得し、パソコンの利用技術の基本を身に付けることが大切である。

OS においては、Windows11 がリリースされておよそ 4 年が経過し、Windows10 のサポートが 2025 年 10 月に終了した。また、ワープロソフトにおいては Word2024 が 2024 年秋にリリースされている。このような状況を踏まえ、テキストや問題に反映させていきたい。また、Google ドキュメントや Apple Pages のように複数のユーザが、1 つの文書ファイルを共同編集できるワープロソフトの活用が進んでいることも考慮して、テキストに反映させていきたい。

具体的な出題内容は、次の通りである。

筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「ワープロ関連知識」	【1】、【2】 ワープロソフトの基本操作について問う問題 【3】 日本語入力について問う問題
II 「OS (Operating System)」	【4】 OS の機能、種類について問う問題 【5】 OS の基本画面について問う問題
III 「パソコンの基礎」	【6】 パソコンの構成について問う問題 【7】 基本単位について問う問題 【8】 プログラミング言語について問う問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【9】～【11】 入出力装置・補助記憶装置の特色や名称について問う問題
V 「マルチメディア」	【12】～【14】 マルチメディアについての基本的な知識を問う問題
VI 「ネットワーク」	【15】、【16】 インターネット・ネットワークの基礎的な知識を問う問題
VII 「情報管理」	【17】～【19】 情報モラル、セキュリティについての知識を問う問題

実技試験

今回の実技試験問題は「電気抵抗と抵抗率」というテーマで、文章、図、表を作成する問題である。また、ルビの入力や、カンマを読点に変更し、問題文をよく読んで入力できるかを問うことができる問題とした。

今後も、文字入力、式、図、表の構成で難易度を考え、また新しい内容の問題を作成したいと考える。これからもバージョンの異なる OS やワープロソフトが混在することは避けられない状況にあるが、コンピュータを利用する上で、必要な基本的内容を問題集に沿った形で出題する予定である。

第51回パソコン利用技術検定試験 都道府県別実施結果

項目 都道府県	1 級					2 級					3 級				
	確定数		受検者数	合格者数	合格率	確定数		受検者数	合格者数	合格率	確定数		受検者数	合格者数	合格率
	校数	人数				校数	人数				校数	人数			
北海道	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	1	1	1	1	100.0%
青 森	3	40	40	35	87.5%	6	268	265	145	54.7%	4	72	71	61	85.9%
岩 手	1	1	1	1	0.0%	5	17	17	7	41.2%	6	52	52	49	94.2%
宮 城	0	0	0	0	0.0%	4	50	50	15	30.0%	3	11	9	4	44.4%
秋 田	0	0	0	0	0.0%	4	75	73	22	30.1%	3	137	136	119	87.5%
山 形	2	2	2	1	50.0%	5	120	119	27	22.7%	5	127	125	110	88.0%
福 島	3	48	48	42	87.5%	8	184	183	112	61.2%	11	273	260	214	82.3%
茨 城	0	0	0	0	0.0%	2	36	33	15	45.5%	2	8	8	5	62.5%
栃 木	1	1	1	0	0.0%	6	144	129	95	73.6%	5	135	132	124	93.9%
群 馬	0	0	0	0	0.0%	1	21	18	5	27.8%	2	25	25	25	100.0%
埼 玉	0	0	0	0	0.0%	5	102	99	42	42.4%	3	74	74	43	58.1%
千 葉	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
東 京	0	0	0	0	0.0%	4	116	115	47	40.9%	1	7	6	3	50.0%
神奈川	0	0	0	0	0.0%	2	2	1	0	0.0%	2	4	4	4	100.0%
山 梨	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	1	11	11	10	90.9%
新 潟	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	2	9	8	6	75.0%
長 野	1	1	1	0	0.0%	2	9	9	2	22.2%	2	22	22	19	86.4%
富 山	0	0	0	0	0.0%	2	78	77	52	67.5%	2	151	148	126	0.0%
石 川	1	3	3	0	0.0%	1	2	2	0	0.0%	1	3	3	3	0.0%
福 井	0	0	0	0	0.0%	2	33	32	14	0.0%	2	63	62	45	72.6%
静 岡	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
愛 知	0	0	0	0	0.0%	3	29	28	13	46.4%	3	26	24	11	45.8%
岐 阜	3	11	11	4	36.4%	4	22	21	9	42.9%	3	123	114	88	77.2%
三 重	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	2	43	43	27	62.8%
滋 賀	2	83	73	24	0.0%	3	51	47	39	83.0%	2	13	13	10	76.9%
京 都	0	0	0	0	0.0%	1	2	2	1	0.0%	1	20	20	15	75.0%
大 阪	2	3	3	1	33.3%	3	10	9	2	22.2%	4	9	7	4	57.1%
兵 庫	4	12	10	3	0.0%	8	95	94	29	30.9%	12	241	232	146	62.9%
奈 良	0	0	0	0	0.0%	1	2	2	2	100.0%	2	14	13	12	92.3%
和歌山	1	5	5	2	40.0%	1	2	2	1	50.0%	1	2	2	2	100.0%
鳥 取	0	0	0	0	0.0%	1	5	4	1	25.0%	0	0	0	0	0.0%
島 根	2	28	25	13	52.0%	3	41	41	35	85.4%	4	92	92	70	76.1%
岡 山	1	40	39	25	64.1%	6	168	168	87	51.8%	5	122	122	96	78.7%
広 島	1	38	37	8	0.0%	3	57	56	17	30.4%	2	15	15	12	80.0%
山 口	1	7	7	2	0.0%	6	85	83	53	63.9%	5	99	99	78	78.8%
徳 島	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
香 川	1	20	19	13	68.4%	1	3	1	0	0.0%	5	283	276	244	88.4%
愛 媛	1	9	8	3	0.0%	2	31	31	12	38.7%	2	36	35	27	77.1%
高 知	1	11	11	6	54.5%	3	22	21	14	66.7%	2	5	5	5	100.0%
福 岡	3	11	11	8	72.7%	8	133	133	79	59.4%	9	150	148	95	64.2%
佐 賀	0	0	0	0	0.0%	4	122	122	77	63.1%	5	157	157	132	84.1%
長 崎	0	0	0	0	0.0%	4	113	113	58	51.3%	3	82	74	45	60.8%
熊 本	1	39	39	15	38.5%	4	85	82	39	47.6%	5	88	88	77	87.5%
大 分	1	2	2	0	0.0%	6	38	38	16	42.1%	6	212	212	161	75.9%
宮 崎	0	0	0	0	0.0%	4	99	98	76	77.6%	2	10	10	10	100.0%
鹿児島	2	5	5	2	40.0%	5	145	144	104	72.2%	6	284	274	205	74.8%
沖 縄	0	0	0	0	0.0%	1	1	1	1	100.0%	0	0	0	0	0.0%
合 計	39	420	401	208	51.9%	144	2,618	2,563	1,365	53.3%	149	3,311	3,232	2,543	78.7%

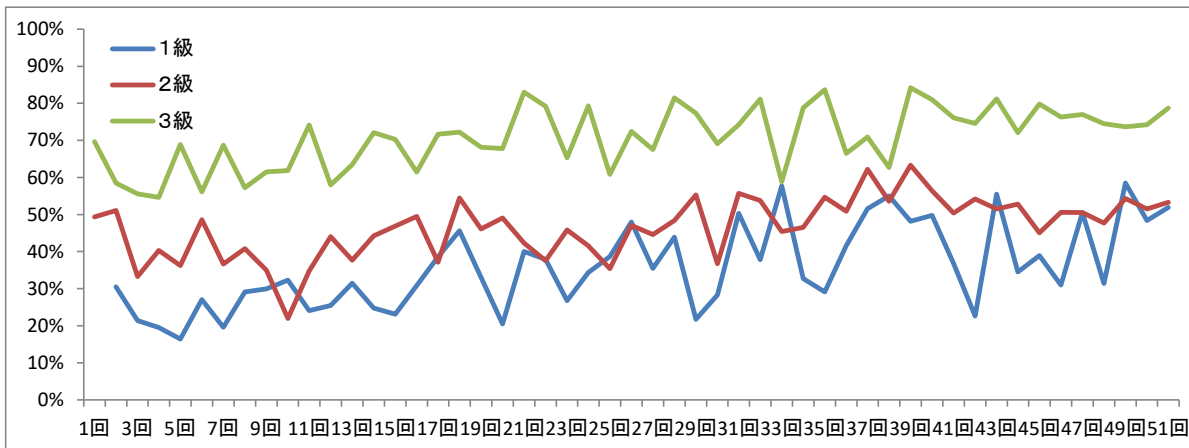
パソコン利用技術検定試験 推移表

回数	年度	1 級						2 級						3 級						合 計				
		受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	年間受検者数	年間合格者数
1回	H12								2,780	1,372	49.4%	2,780	1,372		4,796	3,342	69.7%	4,796	3,342	170	7,576	4,714	7,576	4,714
2回	H13	72	429	131	30.5%	429	131	166	4,007	2,047	51.1%	4,007	2,047	185	7,419	4,340	58.5%	7,419	4,340	423	11,855	6,518	11,855	6,518
3回	H14	62	435	93	21.4%	1,100	223	131	1,923	640	33.3%	6,250	2,384	133	2,223	1,236	55.6%	9,146	5,018	326	4,581	1,969	16,496	7,625
4回	H14	99	665	130	19.5%			200	4,327	1,744	40.3%			195	6,923	3,782	54.6%			494	11,915	5,656		
5回	H15	72	481	79	16.4%	932	201	172	2,314	838	36.2%	7,555	3,384	173	3,090	2,129	68.9%	11,422	6,805	417	5,885	3,046	19,909	10,390
6回	H15	87	451	122	27.1%			226	5,241	2,546	48.6%			220	8,332	4,676	56.1%			533	14,024	7,344		
7回	H16	89	583	114	19.6%	1,105	266	183	2,701	990	36.7%	9,105	3,604	179	4,005	2,752	68.7%	13,130	7,976	451	7,289	3,856	23,340	11,846
8回	H16	100	522	152	29.1%			234	6,404	2,614	40.8%			232	9,125	5,224	57.2%			566	16,051	7,990		
9回	H17	79	631	189	30.0%	1,228	382	179	3,584	1,255	35.0%	9,954	2,654	175	4,005	2,465	61.5%	13,230	8,173	433	8,220	3,909	24,412	11,209
10回	H17	99	597	193	32.3%			234	6,370	1,399	22.0%			225	9,225	5,708	61.9%			558	16,192	7,300		
11回	H18	94	560	135	24.1%	1,240	308	210	3,651	1,271	34.8%	9,658	3,918	198	3,804	2,822	74.2%	13,621	8,517	502	8,015	4,228	24,519	12,743
12回	H18	108	680	173	25.4%			238	6,007	2,647	44.1%			238	9,817	5,695	58.0%			584	16,504	8,515		
13回	H19	101	721	227	31.5%	1,367	387	209	3,306	1,247	37.7%	9,530	4,003	204	4,266	2,706	63.4%	13,946	9,686	514	8,293	4,180	24,843	14,076
14回	H19	108	646	160	24.8%			245	6,224	2,756	44.3%			241	9,680	6,980	72.1%			594	16,550	9,896		
15回	H20	109	775	179	23.1%	1,550	418	214	3,671	1,720	46.9%	9,855	4,780	200	4,585	3,222	70.3%	14,453	9,284	523	9,031	5,121	25,858	14,482
16回	H20	120	775	239	30.8%			254	6,184	3,060	49.5%			247	9,868	6,062	61.4%			621	16,827	9,361		
17回	H21	109	713	275	38.6%	1,410	593	215	3,338	1,240	37.1%	9,550	4,624	224	4,644	3,329	71.7%	14,359	10,348	548	8,695	4,844	25,319	15,565
18回	H21	110	697	318	45.6%			260	6,212	3,384	54.5%			242	9,715	7,019	72.2%			612	16,624	10,721		
19回	H22	106	686	227	33.1%	1,506	395	229	3,333	1,537	46.1%	9,442	4,537	212	4,706	3,206	68.1%	15,007	10,189	547	8,725	4,970	25,955	15,121
20回	H22	131	820	168	20.5%			263	6,109	3,000	49.1%			243	10,301	6,983	67.8%			637	17,230	10,151		
21回	H23	108	614	246	40.1%	1,400	544	223	3,324	1,407	42.3%	10,234	4,003	202	4,702	3,902	83.0%	14,450	11,622	533	8,640	5,555	26,084	16,169
22回	H23	112	786	298	37.9%			264	6,910	2,596	37.6%			233	9,748	7,720	79.2%			609	17,444	10,614		
23回	H24	95	679	182	26.8%	1,374	421	211	3,740	1,713	45.8%	10,230	4,412	212	5,286	3,452	65.3%	14,757	10,966	518	9,705	5,347	26,361	15,799
24回	H24	99	695	239	34.4%			254	6,490	2,699	41.6%			234	9,471	7,514	79.3%			587	16,656	10,452		
25回	H25	92	657	254	38.7%	1,292	559	220	3,683	1,303	35.4%	9,971	4,266	202	5,151	3,132	60.8%	14,348	9,789	514	9,491	4,689	25,611	14,614
26回	H25	79	635	305	48.0%			246	6,288	2,963	47.1%			236	9,197	6,657	72.4%			561	16,120	9,925		

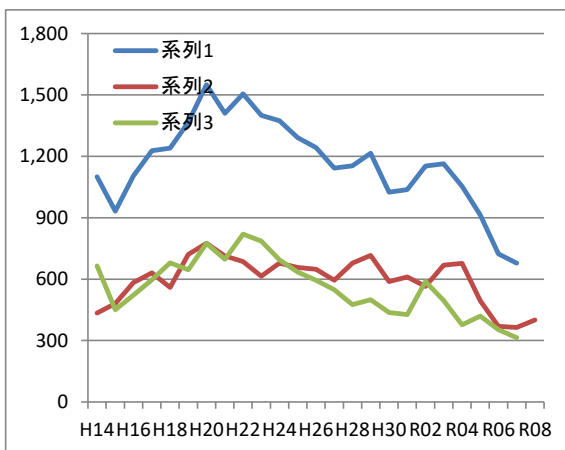
パソコン利用技術検定試験 推移表

回数	年度	1 級						2 級						3 級						合 計				
		受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	年間受検者数	年間合格者数
27回	H26	86	648	230	35.5%	1,243	491	204	3,114	1,389	44.6%	8,742	4,111	183	4,307	2,907	67.5%	13,819	10,664	473	8,069	4,526	23,804	15,266
28回	H26	80	595	261	43.9%			220	5,628	2,722	48.4%			237	9,512	7,757	81.5%			537	15,735	10,740		
29回	H27	80	594	129	21.7%	1,142	284	210	3,507	1,938	55.3%	8,932	3,931	188	3,829	2,959	77.3%	13,623	9,727	478	7,930	5,026	23,697	13,942
30回	H27	78	548	155	28.3%			228	5,425	1,993	36.7%			228	9,794	6,768	69.1%			534	15,767	8,916		
31回	H28	75	678	341	50.3%	1,154	521	196	3,162	1,760	55.7%	8,407	4,583	190	4,003	2,972	74.2%	13,625	10,776	461	7,843	5,073	23,186	15,880
32回	H28	61	476	180	37.8%			214	5,245	2,823	53.8%			228	9,622	7,804	81.1%			503	15,343	10,807		
33回	H29	73	716	413	57.7%	1,215	576	190	2,888	1,311	45.4%	8,140	3,751	178	3,956	2,324	58.8%	13,853	10,120	441	7,560	4,048	23,208	14,447
34回	H29	62	499	163	32.7%			208	5,252	2,440	46.5%			234	9,897	7,796	78.8%			504	15,648	10,399		
35回	H30	64	588	171	29.1%	1,025	353	190	2,790	1,527	54.7%	7,471	3,911	177	3,782	3,164	83.7%	12,875	9,207	431	7,160	4,862	21,371	13,471
36回	H30	63	437	182	41.6%			202	4,681	2,384	50.9%			228	9,093	6,043	66.5%			493	14,211	8,609		
37回	R元	66	611	315	51.6%	1,038	550	171	2,715	1,688	62.2%	6,953	3,958	175	3,924	2,783	70.9%	12,665	8,262	412	7,250	4,786	20,656	12,770
38回	R元	60	427	235	55.0%			189	4,238	2,270	53.6%			218	8,741	5,479	62.7%			467	13,406	7,984		
39回	R02	57	564	272	48.2%	1,152	565	143	2,224	1,407	63.3%	7,683	4,485	141	2,628	2,214	84.2%	12,042	9,836	341	5,416	3,893	20,877	14,886
40回	R02	72	588	293	49.8%			207	5,459	3,078	56.4%			236	9,414	7,622	81.0%			515	15,461	10,993		
41回	R03	60	668	246	36.8%	1,164	358	186	2,937	1,479	50.4%	7,692	4,055	182	4,447	3,383	76.1%	12,265	9,217	428	8,052	5,108	21,121	13,630
42回	R03	62	496	112	22.6%			205	4,755	2,576	54.2%			230	7,818	5,834	74.6%			497	13,069	8,522		
43回	R04	54	677	376	55.5%	1,054	506	176	2,795	1,440	51.5%	7,020	3,670	167	3,799	3,086	81.2%	10,946	8,236	397	7,271	4,902	19,020	12,412
44回	R04	60	377	130	34.5%			185	4,225	2,230	52.8%			214	7,147	5,150	72.1%			459	11,749	7,510		
45回	R05	56	494	192	38.9%	913	322	176	2,611	1,177	45.1%	6,623	3,207	164	3,531	2,818	79.8%	10,529	8,154	396	6,636	4,187	18,065	11,683
46回	R05	62	419	130	31.0%			187	4,012	2,030	50.6%			208	6,998	5,336	76.3%			457	11,429	7,496		
47回	R06	51	370	187	50.5%	723	298	171	2,834	1,432	50.5%	6,625	3,242	160	3,438	2,648	77.0%	10,809	8,136	382	6,642	4,267	18,157	11,676
48回	R06	55	353	111	31.4%			174	3,791	1,810	47.7%			205	7,371	5,488	74.5%			434	11,515	7,409		
49回	R07	41	364	213	58.5%	678	365	157	2,733	1,485	54.3%	6,108	3,223	153	3,145	2,319	73.7%	10,617	7,861	351	6,242	4,017	17,403	11,449
50回	R07	46	314	152	48.4%			175	3,375	1,738	51.5%			198	7,472	5,542	74.2%			419	11,161	7,432		
51回	R08	39	401	208	51.9%			143	2,563	1,365	53.3%			147	3,232	2,543	78.7%			329	6,196	4,116		

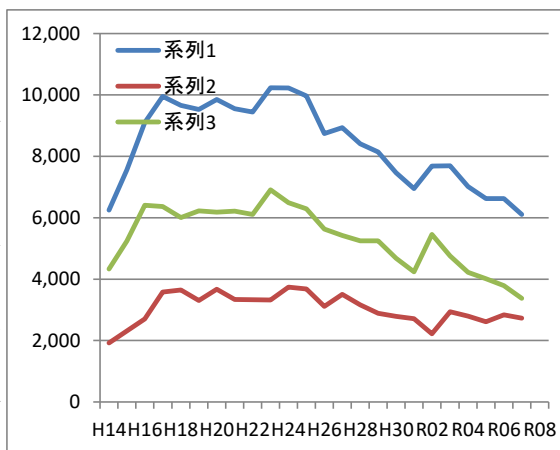
合格率推移



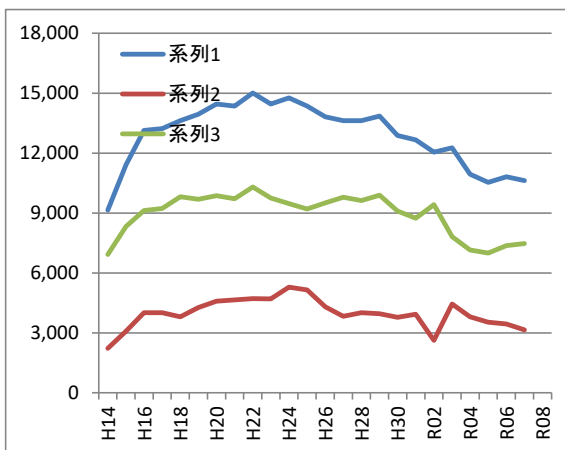
1級
受検者数推移



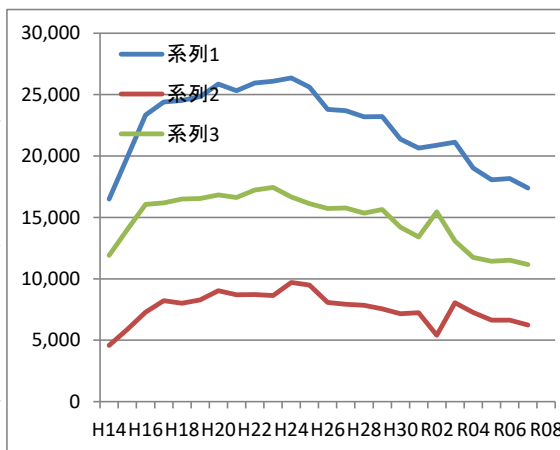
2級
受検者数推移



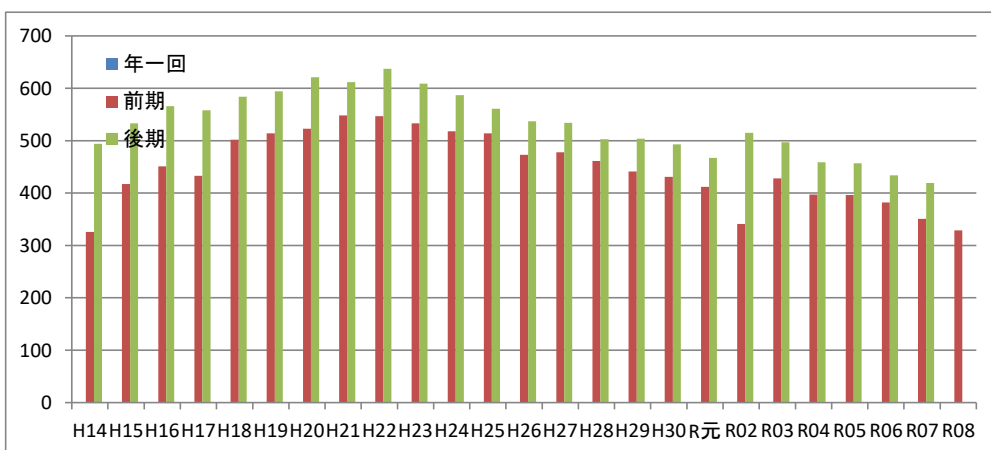
3級
受検者数推移



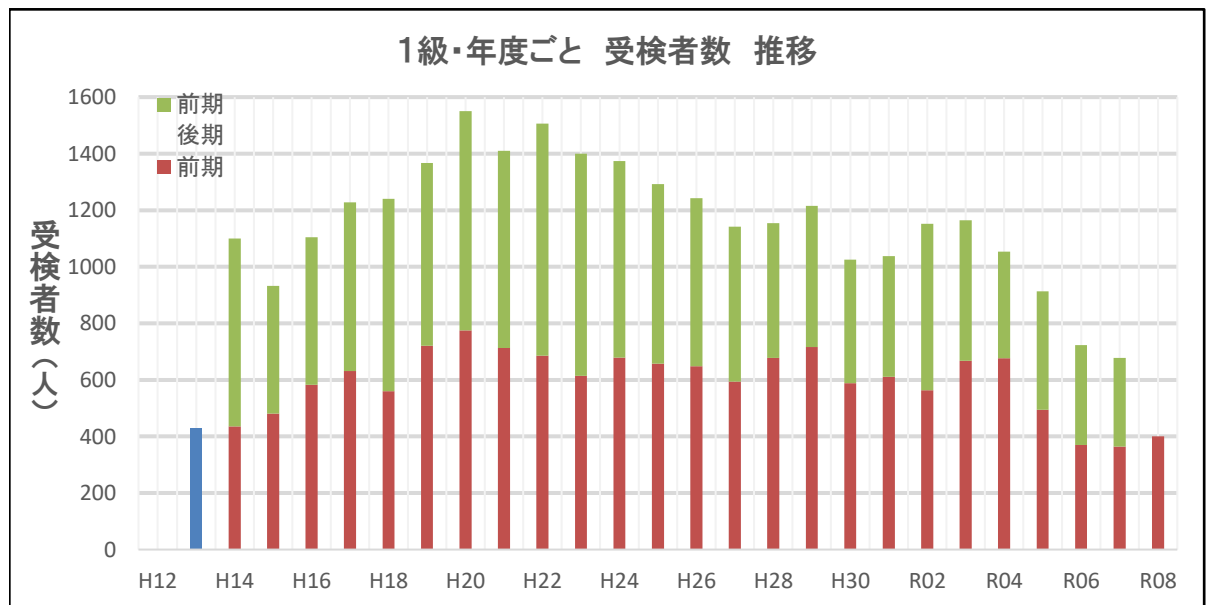
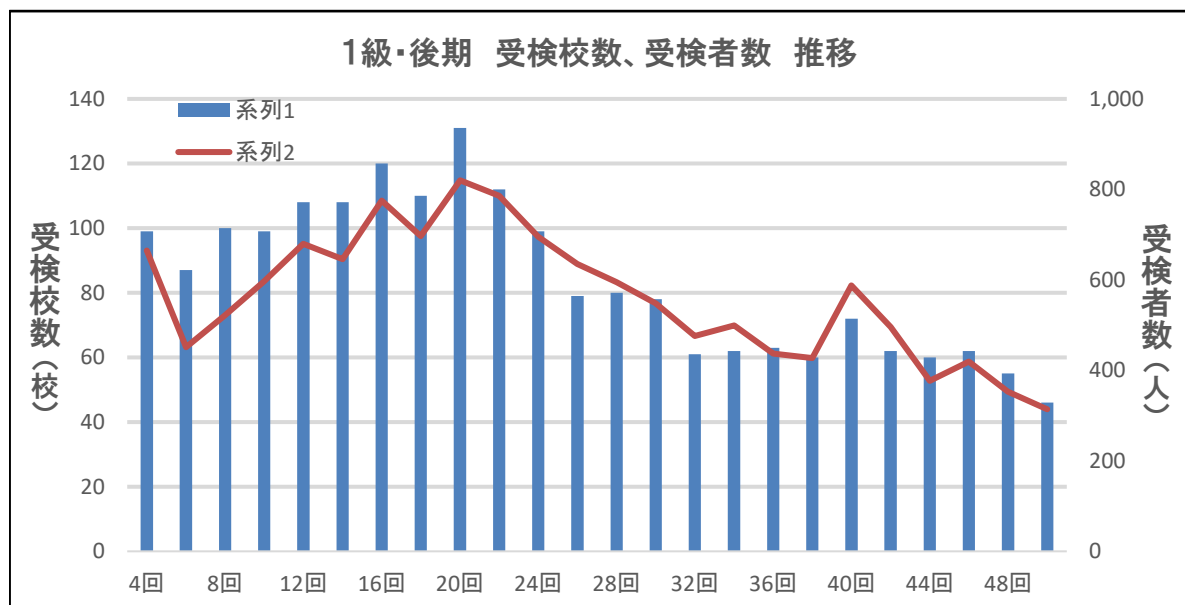
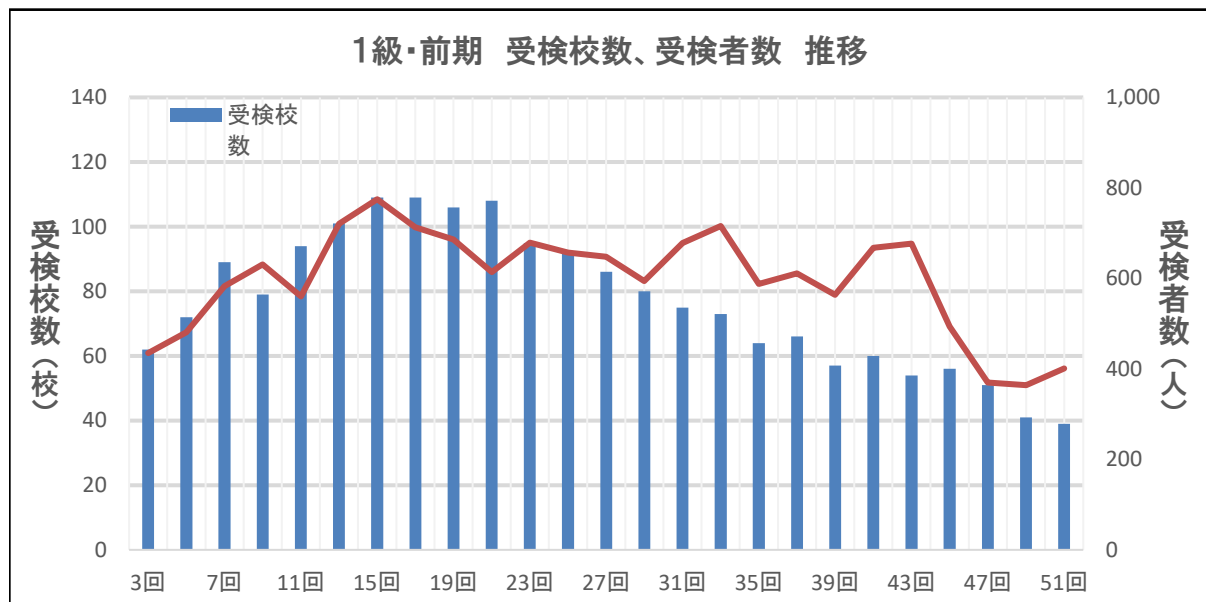
全級
受検者数推移



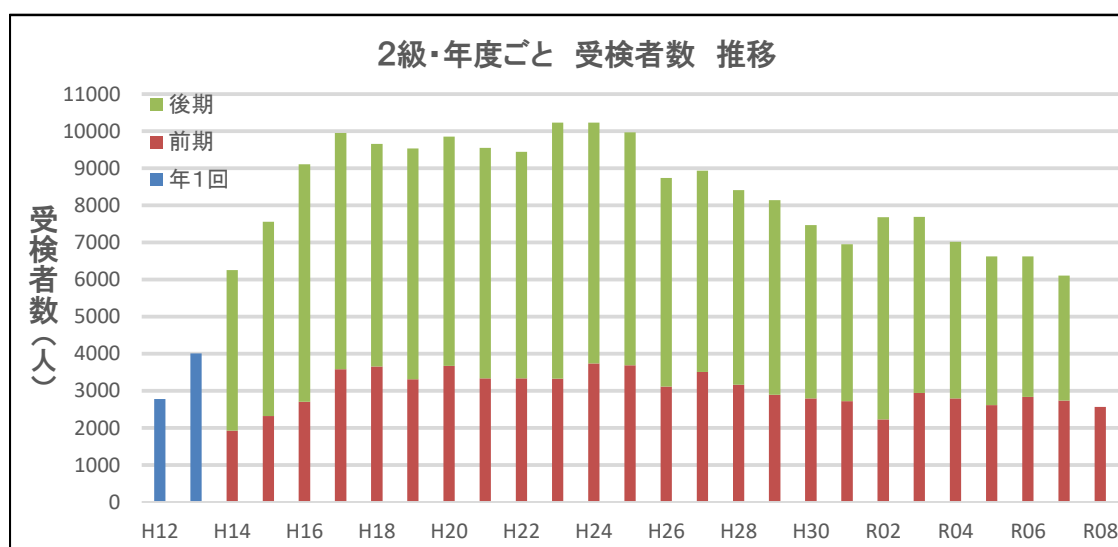
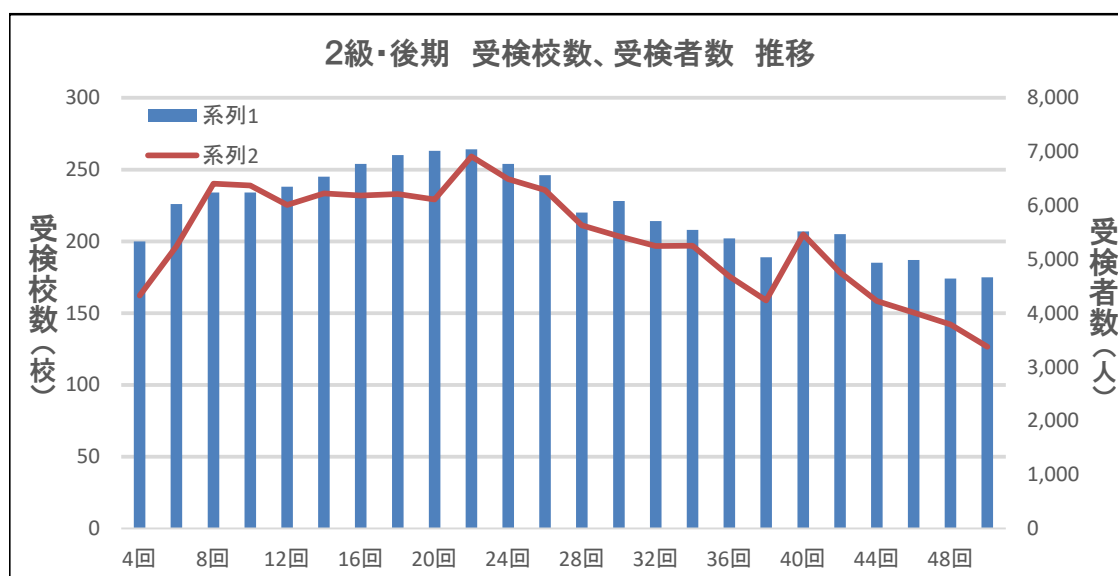
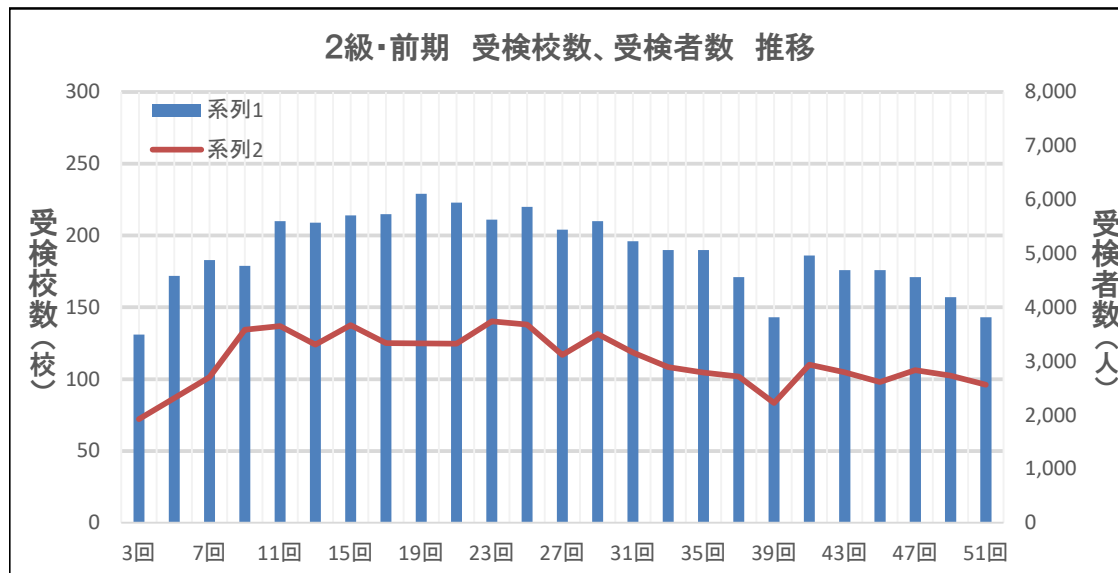
受検校数推移



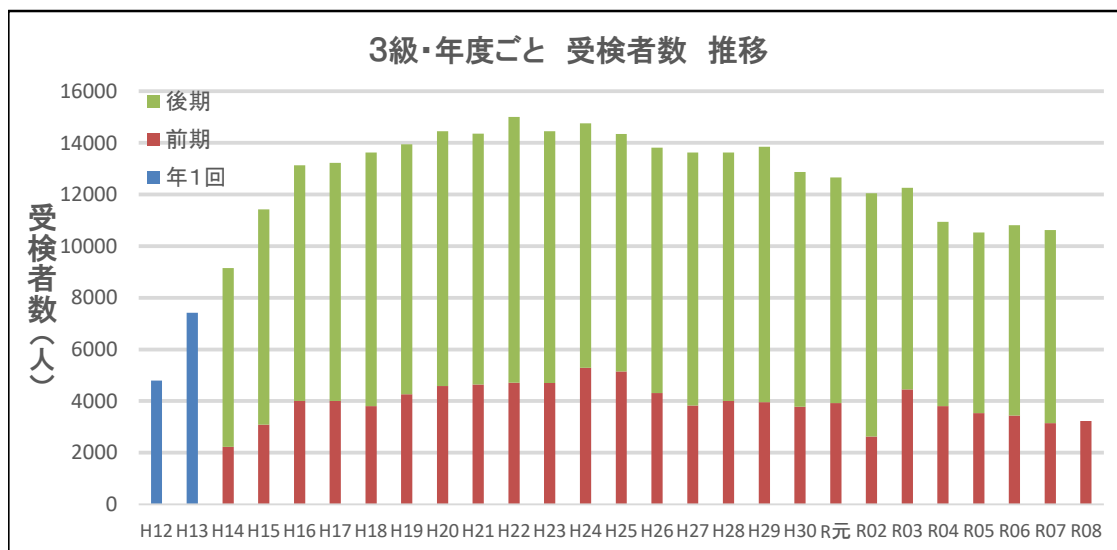
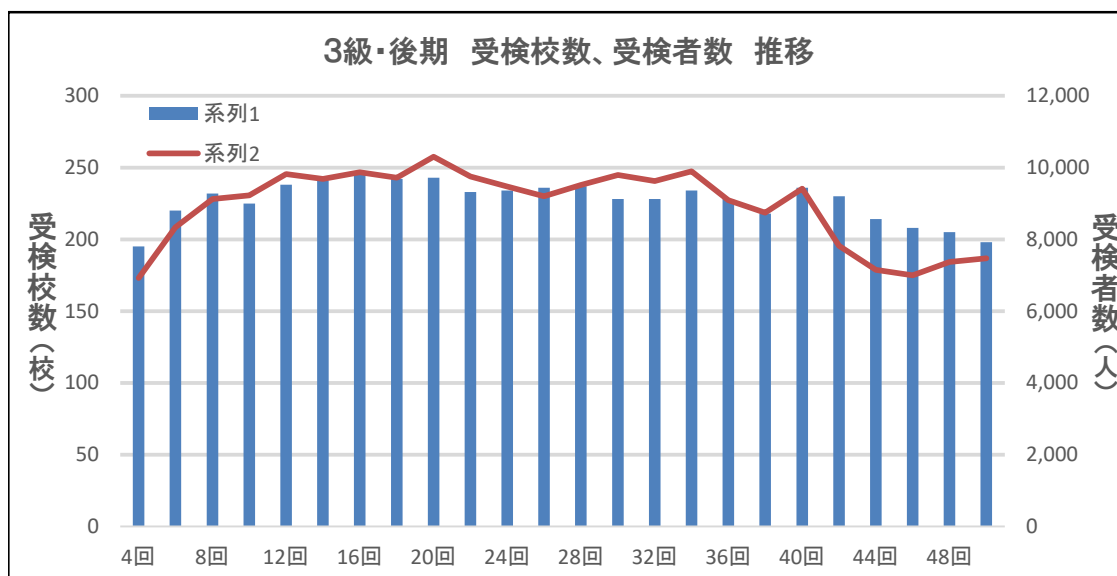
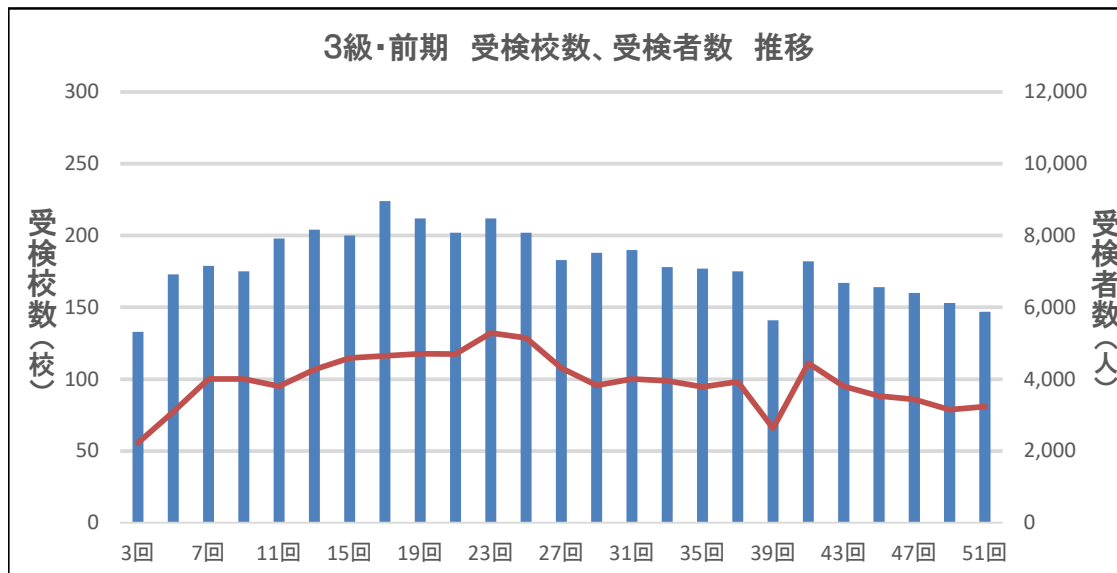
1 級検定試験 推移詳細



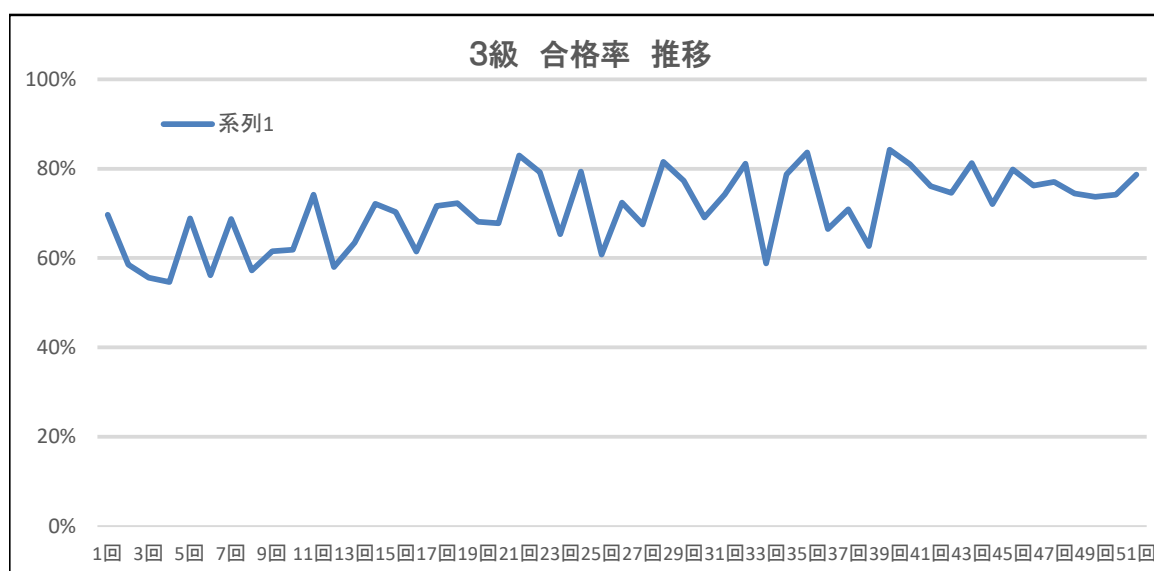
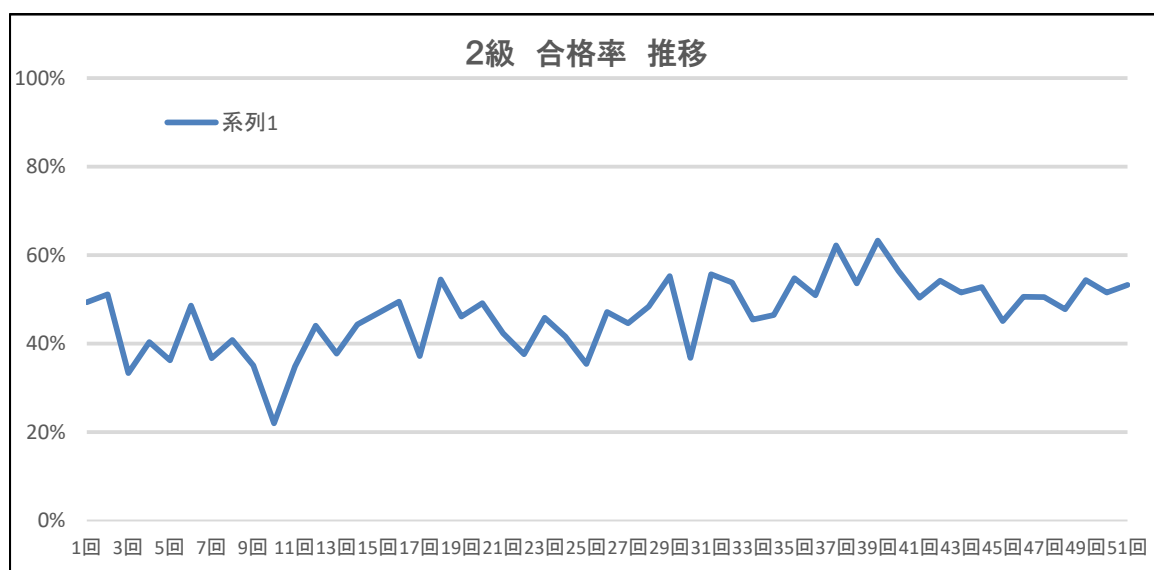
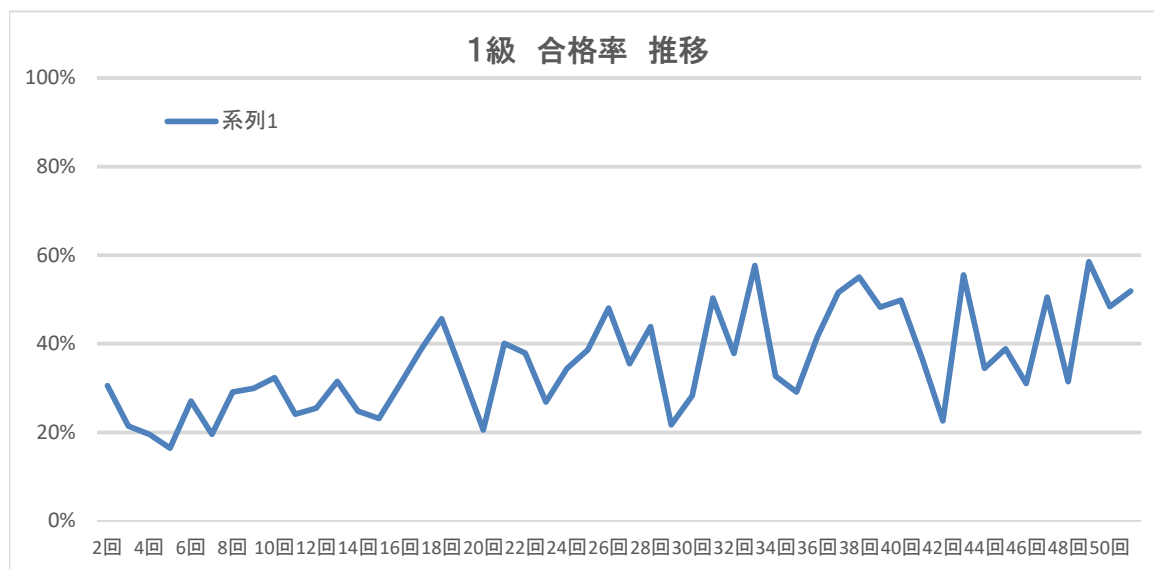
2級検定試験 推移詳細



3級検定試験 推移詳細



各級合格率 推移詳細



あ と が き

令和 8 年度前期 第 51 回パソコン利用技術検定試験は、昨年の同時期と比較すると受検校数は 329 校と 22 校減少、昨年同時期よりも減少し、全体の受検者数は、6,196 名と昨年同時期より 46 名の減少になりました。少子化や普通科志向で受検者が減少をしてくると思います。

合格率については、1 級…51.9%、2 級…53.3%、3 級…78.7%であり、昨年の同時期と比較すると合格率は、1 級については 6.6%の減少、2 級については 1.0%の減少、3 級については 5.0%の増加となった。

1 級については、新しい問題集や技術への定着が見られ、過去 9 回連続の設定合格率を十分上回る結果となった。また、実技の SQL については、GIGA スクール構想の個人タブレット端末の導入によって ARM 系 Windows や Chromebook が増えて生きている。ZenSQL は x86 系での学習アプリケーションであり、放課後の PC 室での自学自習の体制を重ねてほしい。

2 級については、表計算の筆記問題が、幅広い知識を学習する必要があるため、苦手意識があると推察する。また、実技は MS-Excel が標準だが、LibreOffice の Calc や Google スプレッドシートの使用の必要性も増えている。問題集では説明していない独自の指導が必要になり、Google スプレッドシートでグラフを使う場合、散布図ではカスタマイズで多項式を選ぶことなどを指導していただきたい。

3 級については、安定した合格率を維持している。実技で Google ドキュメントを使用する場合でも、やはり図形の挿入など場面で独自の指導で十分検定に対応できると考える。上下の余白を厳密に設定できないので工夫していただきたい。筆記のアイコンや操作法では、Windows11 や MS-Office を標準としているが、それ以外の場合でも対応することが社会で求められているため、一般的な範囲も指導していただきたい。

各級ともに過去問題で学習をしても十分に合格できるように出題をしているので、繰り返し演習をすることで合格率が上がると考えられる。

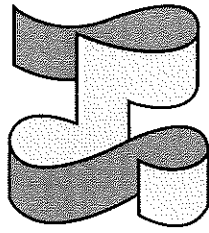
委員会として、毎回の検定問題作成で留意しているのは、大きく難易度を変えることなく、それぞれの回で問題の重点要素は異なるが、合格率を 1 級 25%程度、2 級 50%程度、3 級 70%程度を期待して問題作成をしている。今後ともご理解をお願いする。また、1 級実技の自動採点で正解になるが実際には SQL を見て採点していただかないといけなかったことや 3 級実技において「、」「,」の違いなどで指摘がありました。生徒の実力育成のためにも問題の趣旨をご理解の上、ご指導をお願いしたい。

各級ごとの合格率等の詳細は、以下の通りです。

【1 級】	合 格 率	51.9%	第 50 回 (前回)	48.4%	比較：	3.5%増加
	受検校数	39 校	第 49 回 (昨年同時期)	41 校	比較：	10 校減少
	受検者数	401 名	第 49 回 (昨年同時期)	364 人	比較：	37 名増加
【2 級】	合 格 率	53.3%	第 50 回 (前回)	51.5%	比較：	1.8%増加
	受検校数	146 校	第 49 回 (昨年同時期)	157 校	比較：	11 校減少
	受検者数	2,563 名	第 49 回 (昨年同時期)	2,733 人	比較：	170 名減少
【3 級】	合 格 率	78.7%	第 50 回 (前回)	74.2%	比較：	4.5%増加
	受検校数	147 校	第 49 回 (昨年同時期)	153 校	比較：	6 校減少
	受検者数	3,232 名	第 49 回 (昨年同時期)	3,145 人	比較：	87 名増加

最後に各級別、都道府県別に受検者数や合格率などをまとめたので、今後の指導の参考にさせていただきたい。IT パスポート試験や情報セキュリティマネジメント試験などの入り口としても、先生方の日ごろの御努力に感謝し、ご協力をお願い申し上げます。

第51回パソコン利用技術検定試験問題・解答



第 5 1 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題

1級 (データベース)

問題・解答用紙

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は 60 分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名、受検番号、氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能・通信機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

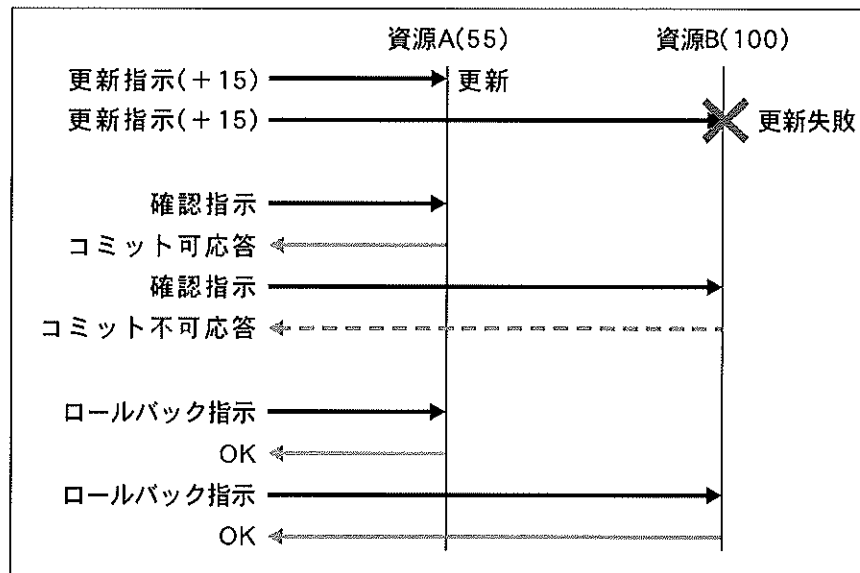
【1】次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) データベースを格納する記憶媒体が故障した場合、バックアップファイルとログファイルを用いて回復する操作を (a) といい、データベースの状態をトランザクション開始時点の状態に戻す操作のことを (b) という。
- (2) データベースのデータは、複数の (c) に格納される。(c) は、表計算ソフトの「ワークシート」と似ているが、列ごとにデータ形式が決められており、(d) は存在しない。各 (c) を区別するために (e) が必要である。

《解答群》

ア. ロールバック	イ. レコード	ウ. フィールド	エ. セル
オ. ロールフォワード	カ. テーブル	キ. 空行	ク. 主キー

【2】2相コミットメント方式でデータ更新を行ったとき、次の図のようになった。この処理が終了した後、資源Aと資源Bのデータはいくつになっているか答えなさい。ただし、() の数字はデータを示す。



【3】下記の第二正規化したテーブルを第三正規化にしたい。フィールド名は、伝票番号、注文日、顧客番号、顧客名、商品番号、商品名、単価、数量とし、各テーブルの空欄(a)～(e)を埋めなさい。

商品テーブル

商品番号	商品名	単価
------	-----	----

注文商品テーブル

伝票番号	商品番号	数量
------	------	----

注文顧客テーブル

伝票番号	顧客番号	顧客名	注文日
------	------	-----	-----

_____ はキーを表す

商品テーブル

商品番号	商品名	(a)
------	-----	-----

注文商品テーブル

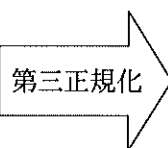
伝票番号	(b)	数量
------	-----	----

注文顧客テーブル

伝票番号	顧客番号	(c)
------	------	-----

顧客テーブル

(d)	(e)
-----	-----



【4】から【6】の問題は、次の表1～表4を参照しなさい。

表1 denpyou(伝票)

id	d_id	s_id	t_qty
1	1	1202	1
2	1	1702	1
3	2	1011	6
4	2	3001	4
5	2	1802	1
6	2	1304	1
7	3	2101	2
8	4	2102	3
9	4	1201	1
10	5	1301	1
11	5	1401	3
12	6	3003	1
13	7	1011	5
14	7	1501	10
15	7	2501	9
16	8	2401	2
17	9	2102	3
18	10	2301	2
19	10	2402	2
20	10	2501	2
21	10	2503	5
22	11	1103	1
23	12	3002	2
24	13	1104	3
25	13	2203	2
26	14	1104	1
27	15	1021	4
28	16	1702	5
29	16	1001	5
30	17	1801	1
31	17	3004	2

表2 syouhin(商品)

s_id	s_name	s_price	s_stock
1001	デスクトップ型PC(タワー型)	¥59,180	20
1002	デスクトップ型PC(液晶一体型)	¥136,800	5
1011	ノート型PC(15.6インチ)	¥87,800	12
1021	タブレットPC(10.1インチ)	¥39,800	4
1103	グラフィックソフト	¥34,800	1
1104	データベースソフト	¥54,800	5
1201	キーボード(USB)	¥2,700	20
1202	ゲーミングキーボード(USB)	¥8,980	12
1203	マウス(USB)	¥1,200	35
1204	ワイヤレスマウス	¥1,200	5
1205	トラックボール	¥3,800	3
1301	デジタイザ	¥17,000	1
1302	ペンタブレット	¥18,000	1
1304	ジョイスティック	¥2,211	11
1305	マイク	¥14,054	5
1306	スピーカ	¥3,800	10
1401	バーコードリーダー	¥9,800	2
1501	パソコンデスク	¥9,500	13
1502	ゲーミングデスク	¥19,800	4
1601	デジタルカメラ	¥46,506	10
1602	デジタルビデオカメラ	¥83,999	8
1701	液晶ディスプレイ(27インチ)	¥27,113	30
1702	有機ELディスプレイ	¥39,050	2
1703	プラズマディスプレイ	¥350,000	4
1801	レーザプリンタ	¥58,887	10
1802	インクジェットプリンタ	¥7,920	25
1803	ドットインパクトプリンタ	¥51,500	1
1804	3Dプリンター	¥69,800	5
2001	フロッピーディスクドライブ	¥2,800	5
2002	MO (USB) ドライブ	¥15,000	7
2101	CD-ROMドライブ	¥3,000	16
2102	CD-R/RWドライブ	¥4,000	2
2201	DVD-ROMドライブ	¥5,000	10
2202	DVD-R/RWドライブ	¥6,000	6
2203	DVD-Multiドライブ	¥8,000	20
2301	ブルーレイディスクドライブ	¥29,800	7
2401	ハードディスク (SATA)	¥10,800	0
2402	ハードディスク (USB)	¥28,000	13
2501	USBメモリ	¥3,000	39
2502	SDカード	¥4,000	10
2503	メモリスティック	¥3,000	15
2504	コンパクトフラッシュ	¥6,000	4
3001	マザーボード	¥36,000	1
3002	CPU	¥44,000	1
3003	DIMM DDR4 SDRAM(8GB)	¥3,890	5
3004	ビデオキャプチャカード	¥32,200	2
3005	グラフィックスカード	¥78,700	1

表3 tyuumon(注文)

d_id	k_id	d_date
1	2007001	2026/04/30
2	2004005	2026/04/30
3	2007007	2026/05/04
4	2007010	2026/05/05
5	2005009	2026/05/09
6	2004005	2026/05/09
7	2037013	2026/05/13
8	2007007	2026/05/16
9	2003003	2026/05/16
10	2006002	2026/07/01
11	2005006	2026/07/02
12	2012012	2026/07/04
13	2037013	2026/07/06
14	2006008	2026/07/07
15	2007001	2026/07/09
16	2037013	2026/07/09
17	2014014	2026/07/10

表4 kokyaku(顧客)

k_id	k_name	k_address
2002004	石井工業	青森県弘前市
2003003	渡辺商会	岩手県盛岡市
2004005	鈴木珈琲	宮城県仙台市
2005006	会田自動車	秋田県大館市
2005009	沢田電気工事	秋田県秋田市
2006002	佐藤工業	山形県米沢市
2006008	橋本自工	山形県山形市
2007001	工房渡辺	福島県郡山市
2007007	石井商事	福島県郡山市
2007010	安部電気	福島県福島市
2007011	酒井酒造	福島県喜多方市
2012012	樋口技術高校	千葉県流山市
2014014	神楽情報	神奈川県相模原市
2017012	野内商事	石川県野々市市
2027015	鈴木工務店	大阪府吹田市
2029016	奈良工務店	奈良県橿原市
2037013	香川製粉	香川県さぬき市

テーブル名

伝票：denpyou
商品：syouhin
注文：tyuumon
顧客：kokyaku

フィールド名

数量：t_qty
商品番号：s_id
商品名：s_name
単価：s_price
在庫：s_stock
伝票番号：d_id
注文日：d_date
顧客番号：k_id
顧客名：k_name
住所：k_address

【4】 次の演算を行うとき、(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

表1「denpyou」、表2「syouhin」から、d_idとd_id毎の数量の合計と合計金額、合計金額に対する消費税(10%)をそれぞれitems, total, taxとしてtotalの昇順に取り出すSQL文

```
SELECT denpyou.d_id, (a) (denpyou.t_qty) AS items, (a) (syouhin.s_price * denpyou.t_qty)
  AS (b), (a) (syouhin.s_price * denpyou.t_qty * 0.1) AS tax
FROM denpyou, syouhin
WHERE denpyou.s_id = syouhin.s_id
  (c) denpyou.d_id
  (d) (a) (syouhin.s_price * denpyou.t_qty) (e);
```

《解答群》

ア. COUNT	イ. ORDER BY	ウ. AND	エ. OR
オ. MAX	カ. HAVING BY	キ. DESC	ク. items
ケ. SUM	コ. GROUP BY	サ. ASC	シ. total

【5】 次の(1)～(5)の操作を行うSQL文を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1)「pasoken_score」というデータベースを作成する
- (2)表3「tyuumon」にあるd_id=16の日付を2026/07/20に更新するSQL文
- (3)表2「syouhin」から在庫切れまたは在庫が30個以上の商品番号と商品名を在庫の降順に表示するSQL文
- (4)表1「denpyou」、表3「tyuumon」、表4「kokyaku」から、k_id毎のアイテム数をitemsとし、k_id, k_name, itemsを表示するSQL文
- (5)k_nameが「石井商事」のk_id, d_date, s_id, s_nameを取り出すSQL文

《解答群》

ア	CREATE DATABASE pasoken_score;
イ	INSERT DATABASE pasoken_score;
ウ	SELECT s_id, s_name, s_stock FROM syouhin WHERE s_stock <= 0 AND s_stock >= 30 HAVING BY s_stock DESC;
エ	SELECT s_id, s_name, s_stock FROM syouhin WHERE s_stock <= 0 OR s_stock >= 30 ORDER BY s_stock DESC;
オ	UPDATE tyuumon SET d_date = #2026/07/20 # WHERE d_id = 16;
カ	UPDATE tyuumon WHERE d_id = 16 SET d_date = #2026/07/20 #;
キ	SELECT kokyaku.k_id, tyuumon.d_date, denpyou.s_id, syouhin.s_name FROM denpyou, syouhin, tyuumon, kokyaku WHERE denpyou.s_id = syouhin.s_id AND denpyou.d_id = tyuumon.d_id AND tyuumon.k_id = kokyaku.k_id LIKE '石井商事';
ク	SELECT kokyaku.k_id, tyuumon.d_date, denpyou.s_id, syouhin.s_name FROM denpyou, syouhin, tyuumon, kokyaku WHERE denpyou.s_id = syouhin.s_id AND denpyou.d_id = tyuumon.d_id AND tyuumon.k_id = kokyaku.k_id AND kokyaku.k_name = '石井商事';
ケ	SELECT tyuumon.k_id, kokyaku.k_name, COUNT(denpyou.s_id) AS items FROM denpyou, tyuumon, kokyaku WHERE denpyou.d_id = tyuumon.d_id AND tyuumon.k_id = kokyaku.k_id GROUP BY tyuumon.k_id, kokyaku.k_name;
コ	SELECT tyuumon.k_id, kokyaku.k_name, SUM(denpyou.s_id) AS items FROM denpyou, tyuumon, kokyaku WHERE denpyou.d_id = tyuumon.d_id AND tyuumon.k_id = kokyaku.k_id GROUP BY kokyaku.k_name;

【6】 次の(1)～(5) の操作を行うとき、出力される表を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) SELECT k_id , k_name FROM kokyaku WHERE k_id = 2005009;
- (2) SELECT k_id , k_name FROM kokyaku WHERE k_address like '%田%';
- (3) SELECT kokyaku.k_id , kokyaku.k_name FROM tyuumon , kokyaku
WHERE tyuumon.k_id = kokyaku.k_id AND d_date BETWEEN #2026/04/01# AND #2026/04/30#;
- (4) SELECT kokyaku.k_id , kokyaku.k_name FROM denpyou , tyuumon , kokyaku
WHERE tyuumon.k_id = kokyaku.k_id AND denpyou.d_id = tyuumon.d_id AND denpyou.id
IN(22 , 24);
- (5) SELECT kokyaku.k_id , kokyaku.k_name FROM denpyou , syouhin , tyuumon , kokyaku
WHERE tyuumon.k_id = kokyaku.k_id AND denpyou.d_id = tyuumon.d_id
AND denpyou.s_id = syouhin.s_id AND syouhin.s_name = 'CD-R/RWドライブ'
ORDER BY kokyaku.k_name ASC;

《解答群》

ア

k_id	k_name
2007010	安部電気
2003003	渡辺商会

イ

k_id	k_name
2005006	会田自動車
2005009	沢田電気工事

ウ

k_id	k_name
2005006	会田自動車
2005009	沢田電気工事
2027015	鈴木工務店

エ

k_id	k_name
2007001	工房渡辺
2004005	鈴木珈琲

オ

k_id	k_name
2005009	沢田電気工事

カ

k_id	k_name
2037013	香川製粉

キ

k_id	k_name
2005006	会田自動車
2037013	香川製粉

【7】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) CPUとメインメモリを制御するチップセットをICHという。
- (2) CPUがメインメモリから読み込んだ命令を解釈することをDecodeという。
- (3) コアを8つ搭載したCPUをオクタコアCPUという。
- (4) CPUコアとメインメモリの速度差を緩衝するメモリをキャッシュメモリという。
- (5) 四則演算や論理演算などを行う演算回路をアドレス生成ユニットという。

【8】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) OSの起動、各種ハードウェアの制御を行うプログラム
- (2) CPUの発熱を放熱する装置
- (3) 実行中の命令と依存性がないことを確認して他の命令を実行する手法
- (4) SDRAMを用いたメモリモジュール
- (5) NTサーバ向けに開発されたファイル管理システム

《解答群》

ア. FAT32	イ. UEFI	ウ. アウトオブオーダ	エ. DIMM
オ. NTFS	カ. CPUクーラ	キ. パイプライン処理	ク. VRAM

【9】PCI Express 1.1は、1レーンあたり8ビットのデータを送るのにクロック信号など2ビットを付加した10ビットのデータを片方向2.5Gbpsで転送している。片方向の実効データ転送速度 [MB/s] を求めなさい。ただし、1GB=1,000MBとする。

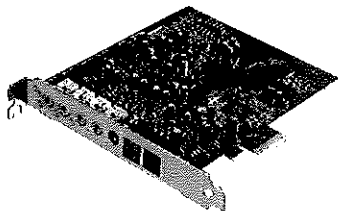
【10】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) BDの片面1層の記憶容量
- (2) 2台のハードディスクに同じデータを書き込んで信頼性を向上させる技術
- (3) 単純マトリックスやアクティブマトリックスなどの方式が用いられている表示装置
- (4) ハードディスク上の断片化されたデータを再配置し、連続化させること
- (5) 1本のケーブルで映像信号と音声信号を伝送する規格

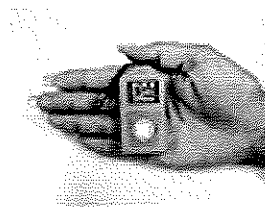
《解答群》

ア. 25GB	イ. 液晶ディスプレイ	ウ. プラズマディスプレイ	エ. RAID - 0
オ. 50GB	カ. デフラグ	キ. HDMI	ク. RAID - 1

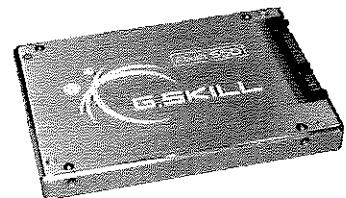
【11】 次の(a)～(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



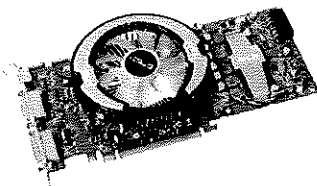
(a)



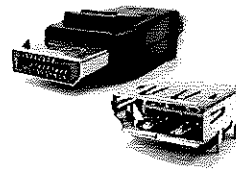
(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

ア. RFID	イ. Display Port	ウ. DVI-D	エ. SSD
オ. サウンドカード	カ. グラフィクスカード	キ. DVI-I	ク. HDD

【12】 次の仕様を持つハードディスク装置がある。5,000Bのデータを書き込む場合のアクセス時間を計算しなさい。

平均シークタイム	25 ms
回転数	3,000 rpm
1トラックの記憶容量	20,000 B

【13】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 双方向を意味する通信で、VOD、遠隔医療等に利用されている方法
- (2) 地上デジタル放送の圧縮符号化の名称
- (3) ストリーミング技術において不特定多数の相手にデータ送信する方式
- (4) ストリーミング技術において複数の相手を指定してデータ送信する方式
- (5) 単一特定の相手との1対1の通信方式

《解答群》

ア. インタラクティブ	イ. マルチキャスト	ウ. H.264/AVC	エ. VRML
オ. ユニキャスト	カ. ブロードキャスト	キ. AAC	ク. AIFF

【14】 次の(1)～(5)で仮想現実のインタフェースに適合するものには○を、適合しないものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) HMDゴーグル
- (2) ジッタ
- (3) 7.1chサラウンドシステム
- (4) シェーディング
- (5) データグローブ

【15】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

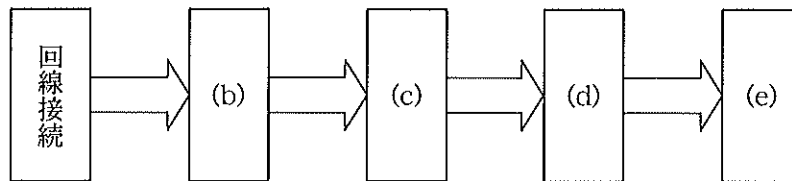
- (1) 自分のコンピュータから相手ホストまでの経路や接続までの時間を表示するコマンド
- (2) コンピュータのIPアドレス等を表示、設定するときに使用するコマンド
- (3) ICMPパケットを利用し、相手ホストまでの到達時間を確認するコマンド
- (4) アプリケーション、セキュリティ、システムの稼働状態の記録
- (5) バックアップの手法の一つで、更新されたファイルのみをバックアップ

《解答群》

ア. ping	イ. tracert	ウ. ipconfig	エ. 差分バックアップ
オ. telnet	カ. イベントログ	キ. ユーザ管理	ク. ボリュームバックアップ

【16】 次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

伝送制御について、情報を確実に伝送するためには回線制御、同期制御、(a)、データリンク制御などを行う必要がある。伝送の手順は、以下の図のように 5 段階に区分することができる。



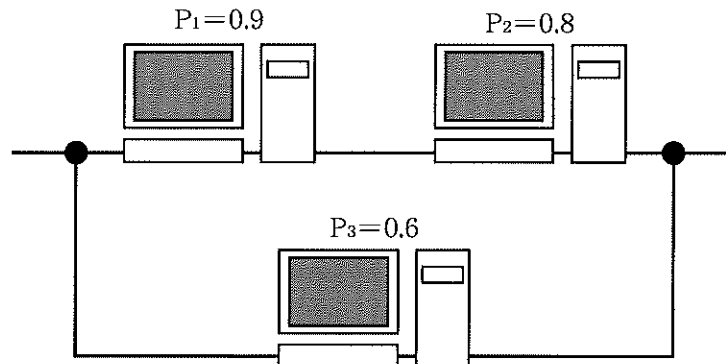
《解答群》

ア. データの伝送	イ. パリティチェック	ウ. 誤り制御	エ. トランスポート
オ. 回線の切断	カ. ベースバンド	キ. データリンクの確立	ク. データリンクの終結

【17】 最高周波数8kHzの音声信号をデジタル信号に変換し、128kbpsの通信回線を使用してデータを圧縮せずに伝送したい。このデジタル化された音声信号は最大何bitで符号化できるか答えなさい。ただし、サンプリング周波数は音声信号の2倍とする。

【18】 次のシステムの稼働率Pを計算し、もっとも近い値を解答群より選び、記号で答えなさい。

ただし、各コンピュータの稼働率 P_1 、 P_2 、 P_3 は図のとおりとする。



《解答群》

ア. 0.68	イ. 0.76	ウ. 0.84	エ. 0.89	オ. 0.92
---------	---------	---------	---------	---------

【19】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 金融機関のATMやチケットの発行システムなど、処理要求が発生するたびに、速やかに処理するシステム
- (2) 人間の脳の神経細胞の仕組みを模倣した計算モデル
- (3) インターネットに接続された機器が自動的に情報を収集する仕組み
- (4) ネットワーク内に蓄積された膨大なデータで、自然言語の解析や渋滞予測など、さまざまな場面で利用されているデータ
- (5) 「0と1」の情報を同時に重ね合わせた状態で扱うことができるコンピュータ

《解答群》

ア. ニューラルネットワーク	イ. 重回帰分析	ウ. 構造化データ
エ. バッチ処理システム	オ. 量子コンピュータ	カ. ビッグデータ
キ. リアルタイム処理システム	ク. クラウドコンピューティング	ケ. IoT

【20】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) Wi-Fi機器などは、技適マークのあるものしか日本国内では使用できない。
- (2) 認証局 (CA: Certification Authority) は公開鍵・秘密鍵ペアの正当性を保証する。
- (3) デジタル署名は「誰が送信したものか」を証明できるが「途中で改ざんされていないか」は証明できない。
- (4) ANSIは工業分野の規格の統一、標準化を行っている国際機関である。
- (5) 派遣契約における派遣された社員の指揮命令権は派遣元にある。

第 5 1 回

【1】

【11】

【2】

【12】

【3】

【13】

【14】

【4】

【15】

【5】

【16】

【6】

【17】

【7】

【18】

【8】

【19】

【9】

【20】

【10】

得点
/100

受検番号	氏 名

第 51 回

パソコン利用技術検定試験 実技問題

1 級 (データベース)

試験時間は30分です。

次のシステムに関する記述を読み、設問1～5のSQL文を完成させ実行しなさい。

～ システムの説明 ～

S 情報高校では、パン販売システムを作ることになった。データ処理にはデータベースシステムを使い、SQLで操作することにした。

購買部の I 先生は、パン販売システムを作成するために必要データを調べ、表1～表3のようなフィールドのテーブル構造にまとめ、データを入力した。

表2「siire」は、同一商品を複数販売した場合、レコードは販売個数分入力されるようにし、売上日は数値型でyyyymmdd（＜例＞2026 年7月1日は、20260701）の形式とした。

表1 syouhin「商品」

	(商品コード)	(商品名)	(単価)
フィールド名	s_id	hinmei	tanka

表2 siire「仕入れ」

	(品番)	(在庫数)	(原価)
フィールド名	hinban	zaikosu	genka

表3 uriage「売上」

	(id)	(レシート番号)	(商品コード)	(売上日)
フィールド名	id	resiito_id	s_id	uriagebi

問 1 表1「syouhin」と表2「siire」を結びつけるキー項目を、それぞれ答えなさい。

テーブル名	フィールド名
表1「syouhin」	解答 1
表2「siire」	解答 2

ZenSQLへは、>解答 1, 解答 2 の形式で入力し、
SQL実行ボタンを押し、答案登録すること。
<例> >ID,num

問 2 「syouhin」のすべての項目を、tankaの安い順に表示するSQL文を作成しなさい。

```
SELECT
FROM
ORDER BY
```

問 3 tankaが200円より高いs_id, hinmei, tanka をtankaの高い順に表示するSQL文を作成しなさい。

```
SELECT
FROM
WHERE
ORDER BY
```

問 4 各商品の利益を(tanka-genka)で計算したものをriekiとし、s_id, hinmei, riekiをriekiの高い順に表示するSQL文を作成しなさい。

```
SELECT
FROM
WHERE
ORDER BY
```

問 5 2026/7/1のresiito_idごとの売上合計(goukei)を表示させなさい。ただし、表示項目はuriagebi, resiito_id, goukeiとし、goukeiの高い順に表示するSQL文を作成しなさい。

```
SELECT
FROM
WHERE
GROUP BY
HAVING
ORDER BY
```

全国工業高等学校長協会

第 51 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 1 級 (データベース) 解答

【1】 各 1 点

(a)	オ	(b)	ア	(c)	カ	(d)	キ	(e)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】 各 1 点

(a)	オ	(b)	ア	(c)	エ	(d)	カ	(e)	イ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】 両方できて 5 点

A	55	B	100
---	----	---	-----

【12】 5 点

40	ms
----	----

【3】 各 1 点

(a)	単価	(b)	商品番号
(c)	注文日	(d)	顧客番号
(e)	顧客名		

【13】 各 1 点

(1)	ア	(2)	ウ	(3)	カ	(4)	イ	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【14】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	○	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】 各 1 点

(a)	ケ	(b)	シ	(c)	コ	(d)	イ	(e)	サ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】 各 1 点

(1)	イ	(2)	ウ	(3)	ア	(4)	カ	(5)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】 各 1 点

(1)	ア	(2)	オ	(3)	エ	(4)	ケ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】 各 1 点

(a)	ウ	(b)	キ	(c)	ア	(d)	ク	(e)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【6】 各 1 点

(1)	オ	(2)	ウ	(3)	エ	(4)	キ	(5)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】 5 点

8	bit
---	-----

【7】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】 5 点

エ

【8】 各 1 点

(1)	イ	(2)	カ	(3)	ウ	(4)	エ	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【19】 各 1 点

(1)	キ	(2)	ア	(3)	ケ	(4)	カ	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】 5 点

250	MB/s
-----	------

【20】 各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	×	(4)	×	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【10】 各 1 点

(1)	ア	(2)	ク	(3)	イ	(4)	カ	(5)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学 校 名	受検番号	氏 名

得点
/100

問 1 両方できて10点

テーブル名	フィールド名
表 1 「syouhin」	s_id
表 2 「siire」	hinban

印刷<答案>の正解

> s_id, hinban

問 2 20点

```
SELECT *  
  
FROM syouhin  
  
ORDER BY tanka ASC;
```

※ASCは省略可

問 3 20点

```
SELECT s_id,hinmei, tanka  
  
FROM syouhin  
  
WHERE tanka >200  
  
ORDER BY tanka DESC;
```

問 4 25点

```
SELECT syouhin.s_id, syouhin.hinmei, (syouhin.tanka- siire.genka) AS rieki  
  
FROM syouhin, siire  
  
WHERE syouhin.s_id = siire.hinban  
  
ORDER BY (syouhin.tanka- siire.genka) DESC;
```

問 5 25点

```
SELECT uriage.uriagebi, uriage.resiito_id, SUM(syouhin.tanka) AS goukei  
  
FROM syouhin, uriage  
  
WHERE syouhin.s_id = uriage.s_id  
  
GROUP BY uriage.uriagebi, uriage.resiito_id  
  
HAVING uriage.uriagebi=20260701  
  
ORDER BY SUM(syouhin.tanka) DESC;
```

第 51 回(2026前)パソ検 1 級実技

《テーブル》

表 1 「syouhin」

s_id	hinmei	tanka
1001	あんパン	150
1002	ジャムパン	110
1003	クリームパン	130
1004	コロッケパン	180
1005	焼きそばパン	230
1006	玉子サンド	250
1007	野菜サンド	350
1008	メンチカツサンド	370

表 2 「siire」

hinban	zaikosu	genka
1001	10	110
1002	10	80
1003	10	100
1004	8	140
1005	8	190
1006	6	200
1007	4	250
1008	8	260

表 3 「uriage」

id	resiito_id	s_id	uriagebi
1	1	1001	20260701
2	1	1001	20260701
3	2	1003	20260701
4	2	1004	20260701
5	3	1001	20260701
6	4	1006	20260701
7	4	1007	20260701
8	4	1005	20260701
9	5	1004	20260701
10	6	1002	20260702
11	7	1003	20260702
12	7	1006	20260702
13	8	1005	20260702
14	8	1005	20260702
15	8	1005	20260702
16	9	1001	20260702
17	9	1002	20260702
18	10	1003	20260702
19	10	1007	20260702
20	11	1005	20260702

《実行結果》

問 2

s_id	hinmei	tanka
1002	ジャムパン	110
1003	クリームパン	130
1001	あんパン	150
1004	コロッケパン	180
1005	焼きそばパン	230
1006	玉子サンド	250
1007	野菜サンド	350
1008	メンチカツサンド	370

問 3

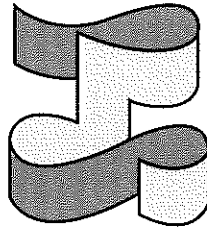
s_id	hinmei	tanka
1008	メンチカツサンド	370
1007	野菜サンド	350
1006	玉子サンド	250
1005	焼きそばパン	230

問 4

s_id	hinmei	rieki
1008	メンチカツサンド	110
1007	野菜サンド	100
1006	玉子サンド	50
1005	焼きそばパン	40
1004	コロッケパン	40
1001	あんパン	40
1003	クリームパン	30
1002	ジャムパン	30

問 5

uriagebi	resiito_id	goukei
20260701	4	830
20260701	2	310
20260701	1	300
20260701	5	180
20260701	3	150



第 5 1 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題

2 級 (表計算)

問題・解答用紙

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は 40 分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名、受検番号、氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能・通信機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

【1】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 入力を行う作業領域の画面のこと
- (2) 表を見やすくするためにセル単位で引く線のこと
- (3) 条件にあうデータを抽出すること
- (4) 現在入力対象となるセルのこと
- (5) 項目名などを固定して、常に表示させること

《解答群》

ア. ワークシート	イ. 移動	ウ. 絶対参照	エ. ウィンドウ枠の固定
オ. ソート	カ. 罫線	キ. フィルタ	ク. カレントセル

【2】 次の表は、ある会社の売上を集計したものである。各設問に答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1		ミュージアム電気店 第1四半期 商品別売上集計表									
2											
3				売上台数					(単位:円)		
4	参照値	製品名	単価	4月	5月	6月	台数合計	3ヶ月平均	売上金額	売上順位	判定
5	1	32インチ液晶テレビ	45,000	12	25	17	54	18	2,430,000	5	
6	2	48インチ液晶テレビ	96,000	8	18	10	(a)	12	3,456,000	4	
7	3	55インチ液晶テレビ	148,000	20	14	14	48	(b)	7,104,000	1	
8	4	55インチ有機ELテレビ	208,000	5	8	5	18	6	(c)	3	
9	5	ハードディスクレコーダー	100,800	15	10	14	39	13	3,931,200	(d)	*
10	6	サラウンドスピーカー	38,000	7	8	9	24	8	912,000	6	(e)
11	7	壁寄TVスタンド	19,800	9	6	6	21	7	415,800	7	
12											

- (1) セルG6の「台数合計」は、4～6月の売上台数の合計である。□(a)に設定する計算式を、関数を用いて答えなさい。
- (2) セルH7の「3ヶ月平均」は、4～6月の売上台数の平均である。□(b)に設定する計算式を、関数を用いて答えなさい。
- (3) セルI8の「売上金額」は、4～6月の製品別の売上金額である。□(c)に設定する計算式を答えなさい。
- (4) セルJ9の「売上順位」は、製品別の売上の多い順に順位付けをする。□(d)に設定する計算式を、関数を用いて答えなさい。
- (5) セルK10の「判定」は、5月と6月の売上台数を比較して、6月が多い場合“*”を表示させる。□(e)に設定する計算式を、関数を用いて答えなさい。

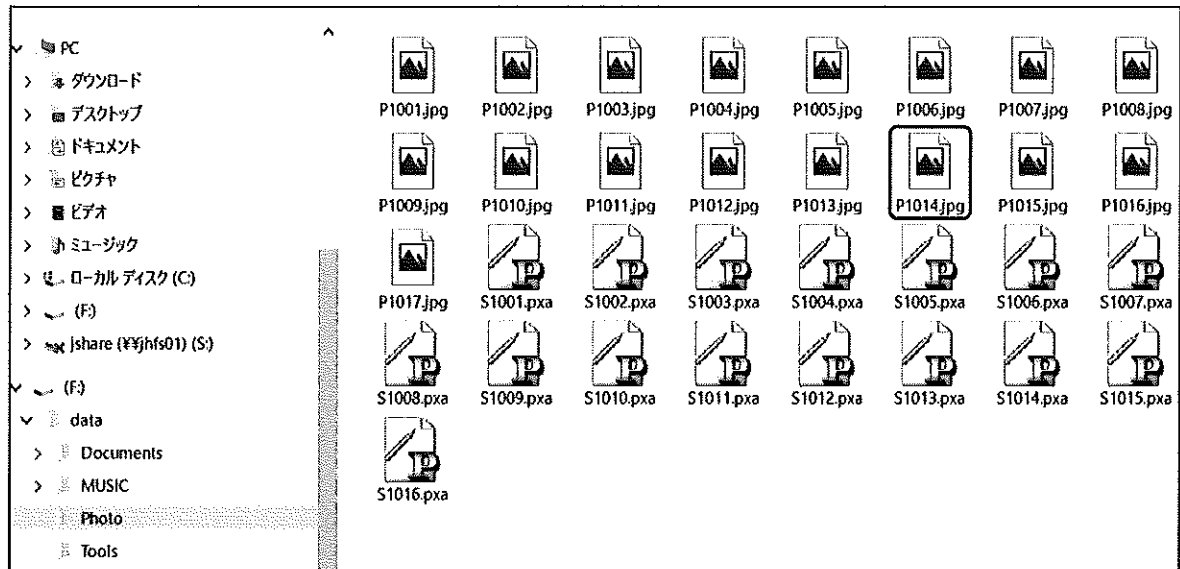
【3】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) ファイル名の末尾につくドット以降の短い文字列で、ファイルの形式を示すもの
- (2) マウス等のポインティングデバイスを操作せずに、キーボードでOSやアプリケーションを操作する機能
- (3) OSがHDDなどにデータを保存・管理する仕組み
- (4) **Ctrl**+**S**の動作
- (5) **Alt**+**Tab**の動作

《解答群》

- | | | | |
|----------|----------|--------------|---------------|
| ア. 上書き保存 | イ. アーカイバ | ウ. ショートカットキー | エ. 直前操作の取消し |
| オ. 範囲選択 | カ. 拡張子 | キ. ファイルシステム | ク. ウィンドウの切り替え |

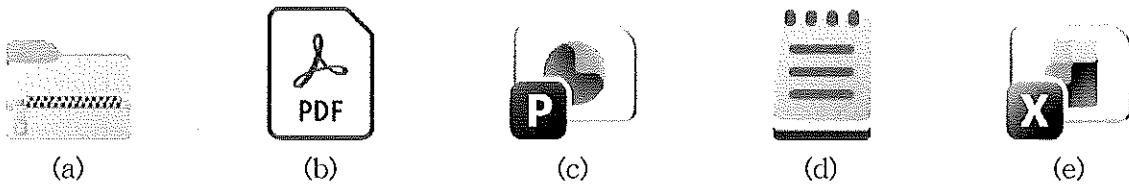
【4】 次の図で、ファイル”P1014.jpg”までの絶対パスの示し方として正しいものを解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

- | |
|--|
| ア. C: ¥Document and Settings¥All Users¥Documents¥P1014.jpg |
| イ. F: ¥data¥Documents¥MUSIC¥Photo¥P1014.jpg |
| ウ. F: ¥data¥Photo¥P1014.jpg |
| エ. F: ¥Photo¥P1014.jpg |
| オ. F: ¥P1014.jpg |

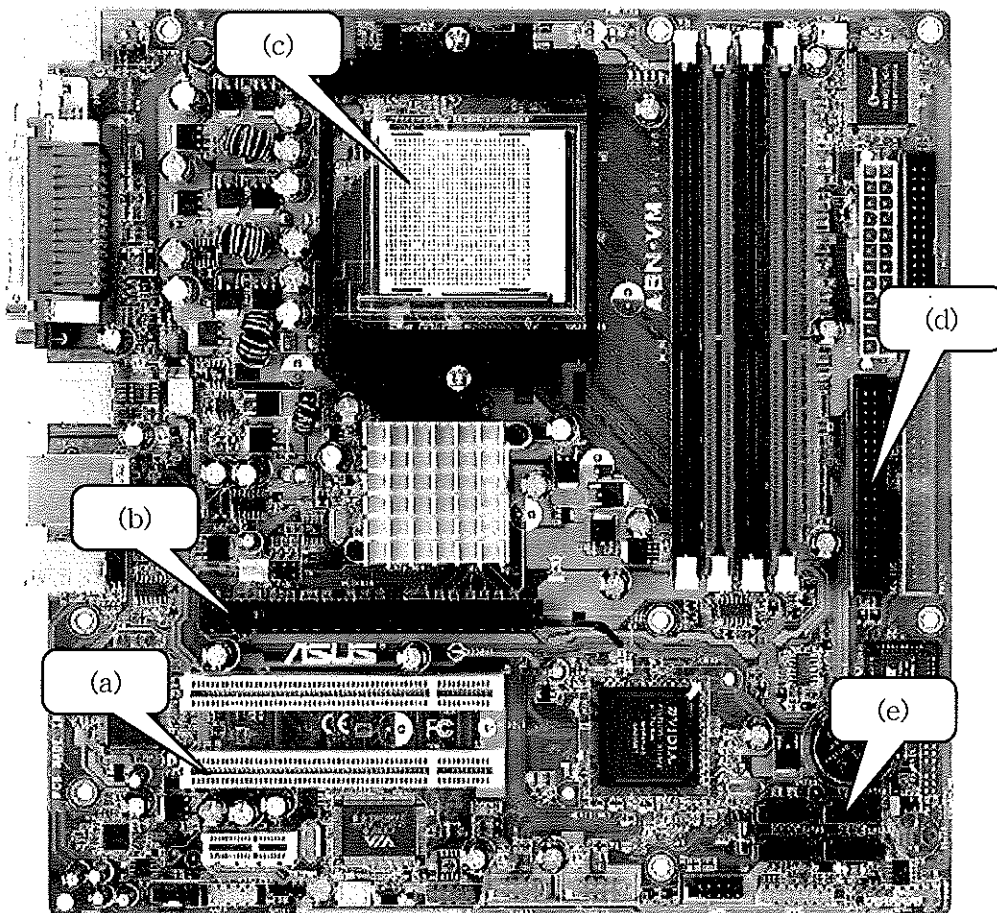
【5】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

ア. text.pdf	イ. text.exe	ウ. text.zip	エ. text.xlsx	オ. text.txt
カ. text.png	キ. text.avi	ク. text.pptx	ケ. text.log	コ. text.excel

【6】 次の(a)~(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

ア. DIMM	イ. PCI Express×1	ウ. CPUソケット	エ. E-IDE
オ. PCIスロット	カ. PCI Express×16	キ. ATX電源	ク. SATA

【7】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) DDRメモリのデュアルチャネルを利用するためには、同一製品を2枚1組で使用することが望ましい。
- (2) SATAはパラレルインタフェースである。
- (3) PCI Expressはパラレルインタフェースである。
- (4) HDMIは一般的に音声信号も伝送できる。
- (5) 家庭用テレビはパソコン用のモニタではないので、パソコンの映像を映しだすことは絶対にできない。

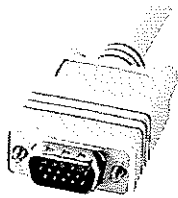
【8】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) CPUが命令の実行やデータの転送で、同期をとるときなどに使用するタイミング信号
- (2) メインメモリに利用され、リフレッシュが必要なメモリ
- (3) CPUに代わって、画像表示に必要な計算処理などを行う処理装置
- (4) 一定期間の貸し出しで、所有権は貸し出しを行った会社にあるが、メンテナンスはユーザが行う導入形態
- (5) 短期間の貸し出しで、保守や修理は貸し出しを行った会社が行う導入形態

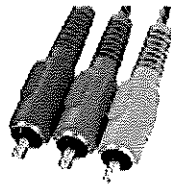
《解答群》

ア. SRAM	イ. DRAM	ウ. レンタル	エ. VRAM
オ. バス	カ. クロックパルス	キ. リース	ク. GPU

【9】 次の(a)～(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



(a)



(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

ア. コンポーネント	イ. MIDI	ウ. USB	エ. DVI-D
オ. RGB	カ. ステレオ	キ. LAN	ク. DVI-I

【10】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) SATAの外付けドライブ用規格をeSATAという。
- (2) USB3.0の規格の最大転送速度は、480Mbpsである。
- (3) Wi-Fi Allianceが策定した無線通信によるディスプレイ表示規格をMiracastという。
- (4) キーボードやマウス専用のシリアルインタフェースは、PS/2である。
- (5) MIDIは、1本のケーブルで音声信号のみを送受信する。

【11】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) Intel社とApple社が共同開発した伝送規格
- (2) 家電向けに開発されたデジタル映像・音声入出力インタフェース規格
- (3) 内蔵ハードディスク用のパラレルインタフェース規格
- (4) 赤外線を使ったシリアルインタフェース規格
- (5) 数メートル程度の機器間接続に用いられる無線通信技術の一つで、2.45GHz帯の電波を利用して最大24Mbpsの通信を行う規格

《解答群》

ア. SATA	イ. IrDA	ウ. IEEE802.11	エ. Thunderbolt
オ. HDMI	カ. E-IDE	キ. Bluetooth	ク. HUB

【12】 横の解像度が1200ドット、縦の解像度が700ドットを24bitフルカラーで表現した場合、画像のデータ量は、何MBになるか答えなさい。ただし、1kB=1,000B、1MB=1,000kBとする。

【13】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) プリンタやスキャナで利用する解像度の単位はUnicodeである。
- (2) 赤、青、黄などの色の違いを彩度という。
- (3) 色の三原色はCMYである。
- (4) 白、灰、黒を含む色は一般的に彩度が低い。
- (5) 白に近づくほど明度は低く、黒に近づくほど明度は高くなる。

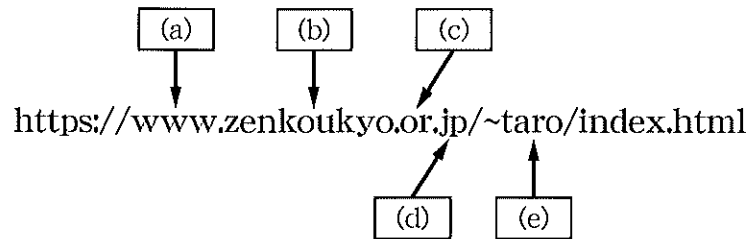
【14】 次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) LANの通信規格にはイーサネットや (a) 等があり、トポロジには (b) 型・バス型・リング型がある。バス型のLANには、両端に電気の反射を防ぐ (c) が必要である。(b) 型のLANの中心には、(d) を用いる。
- (2) (e) では、32bit の識別データでコンピュータがネットワークに接続される。

《解答群》

ア. HUB	イ. FDDI	ウ. ターミネータ	エ. IPv4
オ. ピアツーピア	カ. スター	キ. IPv6	ク. コリジョン

【15】 次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び，記号で答えなさい。



《解答群》

ア. 属性	イ. ユーザ名	ウ. サーバ名	エ. ファイル名
オ. 拡張子名	カ. 団体名	キ. バス名	ク. 国名

【16】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) モバイル通信が可能な端末をアクセスポイントとして利用できる機能を，テザリングという。
- (2) インターネット技術を利用した企業内のネットワークをPANという。
- (3) 電車やバスの運行状況のリアルタイムな収集などに，IoT技術が使われている。
- (4) 個人利用の機器を接続する比較的狭い範囲のネットワークをインターネットという。
- (5) ネットワークを通して，各端末からアクセスできる外部記憶装置にNASがある。

【17】 次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) セキュリティ対策には，自然災害の対策として停電に対応した (a) の設置がある。
- (2) 社員のふりをして侵入し，データを漏洩させる (b) がある。
- (3) 快適な環境を創造することを (c) といい，壁の色は (d) のほうが望ましい。
- (4) 公開鍵暗号化方式では，公開鍵で暗号化されたデータは (e) で復号化する。

《解答群》

ア. 秘密鍵	イ. なりすまし	ウ. アイボリー	エ. パープル
オ. 共通鍵	カ. アメニティ	キ. 無停電装置	ク. ランサム

【18】 次の(1)～(5)で適切な行為には○，不適切な行為には×を解答欄に記入しなさい。

- (1) コンピュータの配置を①のようにした。
- (2) コンピュータの配置を②のようにした。
- (3) コンピュータの配置を③のようにした。
- (4) 電流容量が15Aのコンセントから，消費電力100Wのパソコンを10台，消費電力80Wのインクジェットプリンタを1台，消費電力50Wの無線ルータを1台設置し，すべての機器を同時に使っている。
- (5) 電流容量が100AのPC室で，消費電力250Wのデスクトップパソコン一式を40セット，消費電力1000Wのレーザプリンタを2台設置し，すべての機器を同時に使っている。



第 5 1 回

【1】

【9】

【2】

【10】

【11】

【12】

【3】

【13】

【4】

【14】

【5】

【15】

【6】

【16】

【7】

【17】

【8】

【18】

得点
/100

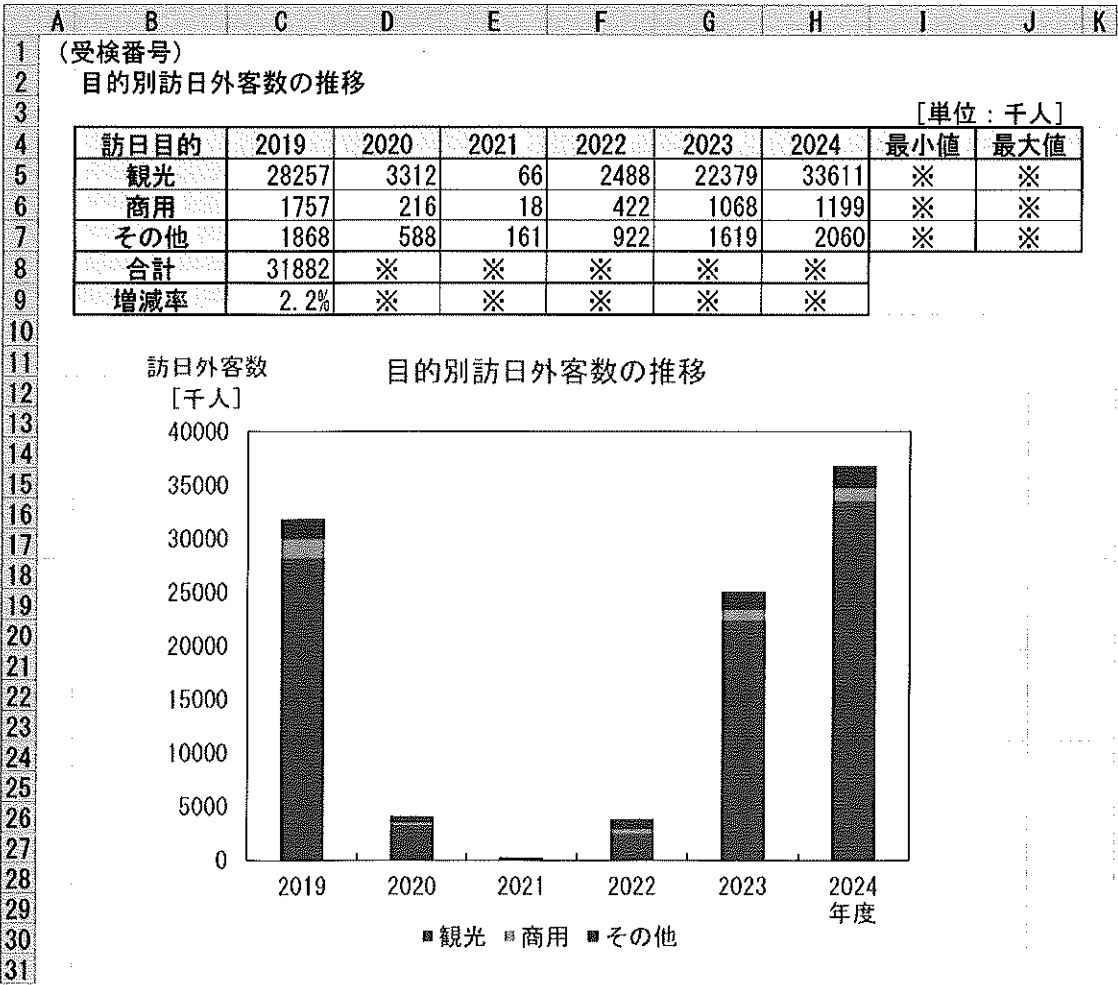
受検番号	氏 名

第 51 回
パソコン利用技術検定試験 実技問題
2 級 (表計算)

次の条件で、表計算ソフトを活用して表とグラフを作成しなさい。

条 件

- 試験時間は30分です。終了後監督の指示に従って、A4用紙縦向き 1 枚に印刷しなさい。
- 受検番号はA1に入力しなさい。
- 表やグラフの体裁は下図を参考に作成しなさい。
- 以下の表とグラフは、「目的別訪日外客数の推移」を表したものである。
(出典：日本政府観光局 (JNTO)「訪日外客統計」より一部抜粋)
※印の部分は以下の指示に従い、適切な計算式で埋め表を完成させなさい。
ア. I 列は、目的別外客数の最小値を表示する。
イ. J 列は、目的別外客数の最大値を表示する。
ウ. 8行目は、各年度の訪日外客数の合計を表示する。
エ. 9行目の増減率は、下記の式で表し、小数第 1 位で%表示する。
(今年度の合計 - 昨年度の合計) / 昨年度の合計
- グラフは、各年度における目的別訪日外客数の推移を、積み上げ棒グラフを用いて表示させなさい。なお、グラフの大きさ、色は任意とする。
- 入力内容



全国工業高等学校長協会

第 51 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 2 級（表計算） 解答

【1】 各 1 点

(1)	ア	(2)	カ	(3)	キ	(4)	ク	(5)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】 各 1 点

(a)	オ	(b)	ア	(c)	キ	(d)	イ	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】 各 3 点

(a)	=SUM(D6:F6)
(b)	=AVERAGE(D7:F7)
(c)	=C8*G8
(d)	=RANK(I9,\$I\$5:\$I\$11,0)
(e)	=IF(E10<F10,"*",")

【10】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】 各 1 点

(1)	エ	(2)	オ	(3)	カ	(4)	イ	(5)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【12】 5 点

2.52	MB
------	----

(MS-Excel, Libre Office Calc共通。これ以外の関数式でも正解の場合あり。)

【3】 各 1 点

(1)	カ	(2)	ウ	(3)	キ	(4)	ア	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【13】 各 1 点

(1)	×	(2)	×	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】 5 点

ウ

【14】 各 1 点

(a)	イ	(b)	カ	(c)	ウ	(d)	ア	(e)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】 各 1 点

(a)	ウ	(b)	ア	(c)	ク	(d)	オ	(e)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】 各 1 点

(a)	ウ	(b)	カ	(c)	ア	(d)	ク	(e)	イ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【6】 各 1 点

(a)	オ	(b)	カ	(c)	ウ	(d)	エ	(e)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	○	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【7】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】 各 1 点

(a)	キ	(b)	イ	(c)	カ	(d)	ウ	(e)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【8】 各 1 点

(1)	カ	(2)	イ	(3)	ク	(4)	キ	(5)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学 校 名	受検番号	氏 名	得点
			/100

第 51 回

パソコン利用技術検定試験 実技問題

2 級 (表計算) 採点要項・基準

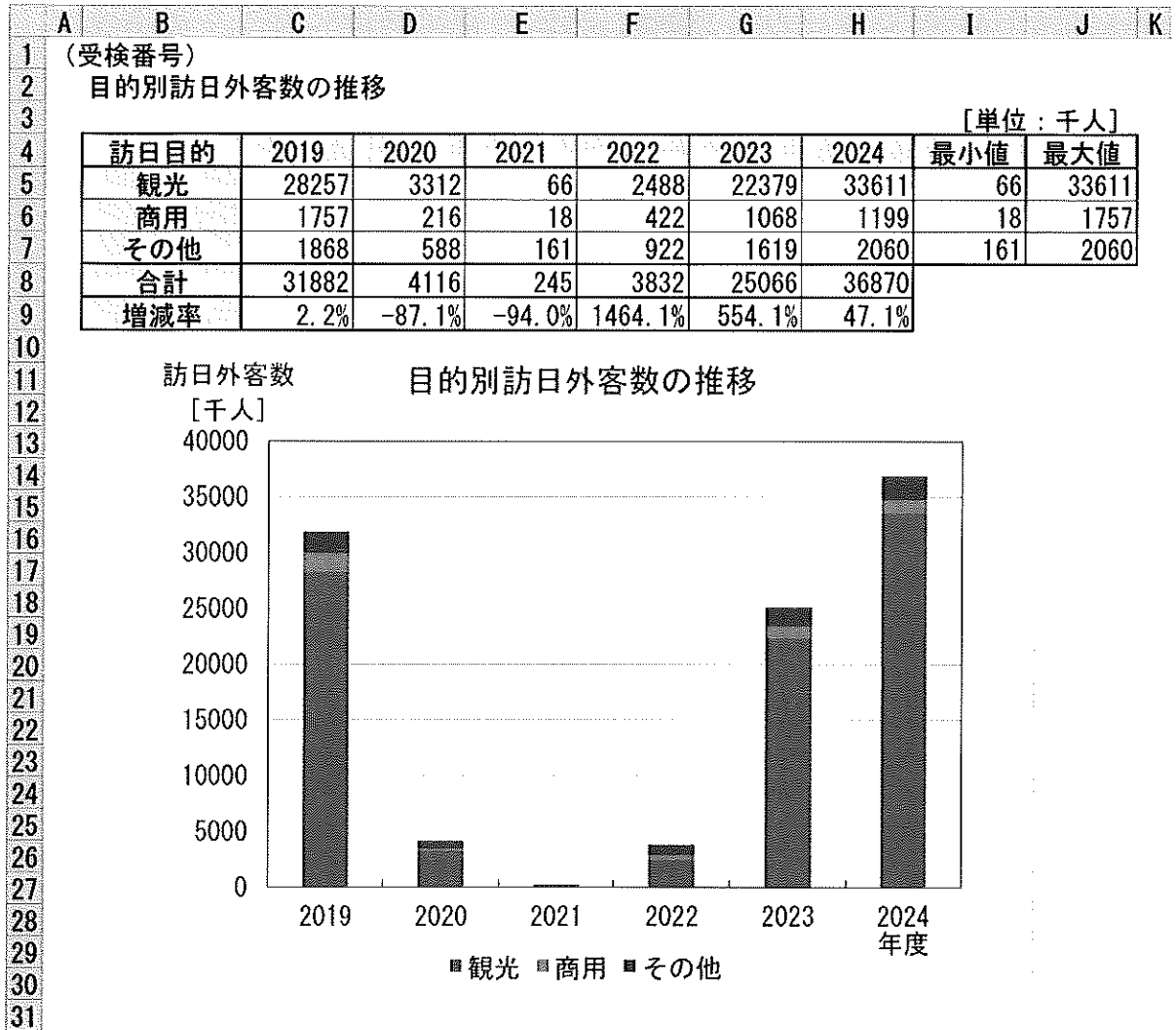
1. 実技採点要項

- (1) 作成した表・グラフすべてを、A4用紙縦向き1枚に印刷させてください。
- (2) 使用するソフトやそのバージョン、出力機器を考慮して採点してください。
- (3) グラフの大きさ、色は特に指定はありません。
- (4) 文字位置・文字サイズについては採点の対象とはしません。
- (5) 各項目の配点以上の減点および採点基準以外の減点はしないでください。

2. 採点基準

	項 目	配 点	採 点 基 準 (各項目の配点以上の減点はしないでください)
1. 表 60 点	(1) 受検番号	10 点	・受検番号の未入力、番号間違い (－10点)
	(2) 表題	5 点	・表題がない (－5 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき－1 点)
	(3) 入力データ	20 点	・項目名などの誤字・脱字 (1 文字につき－1 点) ・項目名、年度表示が中央揃えでない (箇所毎－2 点) ・数値データの間違い、未入力 (各－2 点) ・数値データが、右揃えでない (行毎－5 点) ・項目部、年度表示の背景が塗りつぶされていない (箇所毎－2 点)
	(4) ※印のデータ	20 点	・データの誤り、未入力 (各－2 点) ・小数点表示が指定通りでない (行毎－5 点) ・右揃えでない (行毎－5 点)
	(5) 罫線	5 点	・罫線が全く引かれていない (－5 点) ・罫線が指示通りに引かれていない (箇所毎－2 点)
2. グラフ 40 点	(1) 種類	15 点	・積み上げ棒グラフでない (－10点) ・正しい形状のグラフでない (－15点) ・凡例がない (－10点) ・誤字・脱字 (1 文字につき－1 点)
	(2) 表題	5 点	・表題がない (－5 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき－1 点)
	(3) 軸目盛	20 点	・横軸目盛線がない (－5 点) ・軸の表示が指定通りでない (各軸－5 点) ・軸ラベルの表示がない (各軸－5 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき－1 点)

第 51 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 2 級(表計算) 解答例



採 点 ポ イ ン ト

受検番号未記入, 番号違い (−10 点)
表題なし (−5 点)
誤字・脱字 (1 文字につき−1 点)

	B	C	D	E	F	G	H	I
1	(受検番号)							
2	目的別訪日外客数の推移							
3								
4	訪日目的	2019	2020	2021	2022	2023	2024	最小値 最大値
5	観光	28257	3312	66	2488	22379	33611	66 33611
6	商用	1757	216	18	422	1068	1199	18
7	その他	1868	588	161	922	1619	2060	161
	合計	31882	4116	245	3832	25066	36870	
	増減率	2.2%	-87.1%	-94.0%	1464.1%	554.1%	47.1%	

数値データの間違い, 未入力 (各−2 点)
数値データが右揃えでない (行毎−5 点)

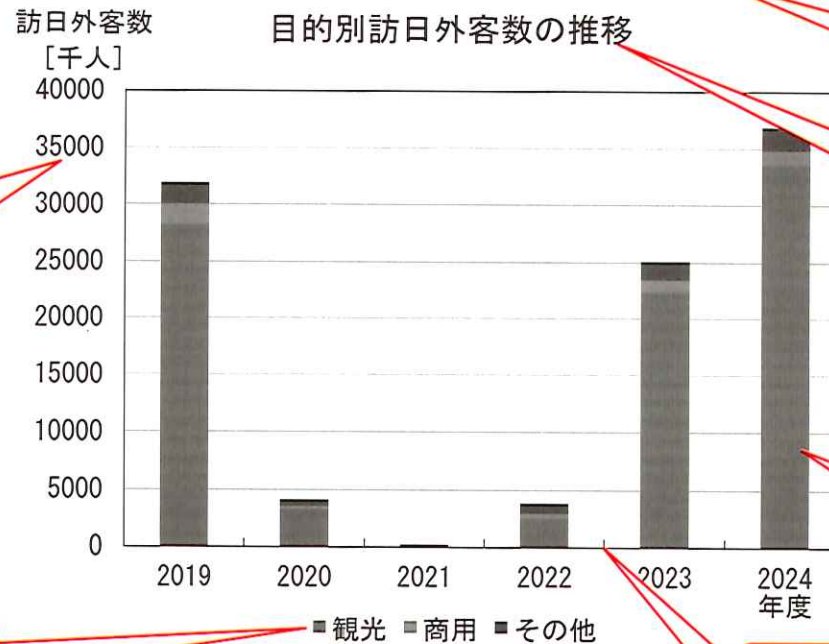
項目名等の誤字・脱字 (1 文字につき−1 点)
項目名, 年度表示が中央揃えでない (箇所毎−2 点)
項目部, 年度表示の背景が塗りつぶしされていない (箇所毎−2 点)

データの誤り, 未入力 (各−2 点)
指定の小数点表示, 右揃えでない (行毎−5 点)

罫線が全く引かれていない (−5 点)
罫線が指定通りでない (箇所毎−2 点)

表題なし (−5 点)
誤字・脱字 (1 文字につき−1 点)

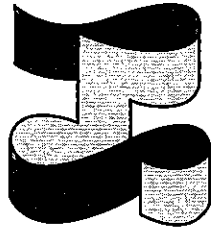
軸の表示が指定通りでない (各軸−5 点)
軸ラベルの表示がない (各軸−5 点)
誤字・脱字 (1 文字につき−1 点)



積み上げ棒グラフでない (−10 点)
正しい形状のグラフでない (−15 点)

凡例がない (−10 点)
誤字・脱字 (1 文字につき−1 点)

横軸目盛線がない (−5 点)



第 5 1 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題

3級 (ワープロ)

問題・解答用紙

注意事項

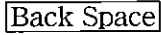
1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は 40 分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名, 受検番号, 氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能・通信機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

【1】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) カーソル直後の文字を消す。
- (2) 文字入力時に挿入モードと上書きモードを切り替える。
- (3) 操作などのキャンセルを指示する。
- (4) 入力内容の確定や改行をする。
- (5) 1 文字分の空白を入力する。

《解答群》

ア. 	イ. 	ウ. 	エ. 
オ. 	カ. 	キ. 	ク. 

【2】 次の(1)～(5)で適切なものには○, 不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 文書や見出しなどを階層状にして管理することをアウトラインという。
- (2) 文字を行の中央に配置することを中央揃えという。
- (3) 現在の文字数などの状態が表示されている場所をタイトルバーという。
- (4) 画面上で印刷レイアウトを確認する機能を印刷プレビューという。
- (5) IMEパッドは、部首や総画数から漢字や記号を探し出すことはできない。

【3】 次の(1)～(5)で適切なものには○, 不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

	表示文字	ローマ字入力
(1)	ケットウ	KETTOU
(2)	ウサギ	USAGI
(3)	パンダ	PANDA
(4)	ヘビ	HEVI
(5)	ダンス	DANCE

【4】 次の(a)～(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



(a)



(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

ア. 動画フォルダ	イ. クラウドストレージ	ウ. ユーザフォルダ	エ. 表計算
オ. 音楽フォルダ	カ. 設定	キ. ごみ箱	ク. ワードプロ文書

【5】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) マウスの左ボタンを1度だけ押す操作のこと
- (2) マウスの左ボタンを押したままマウスを動かし、移動後にボタンを離す操作のこと
- (3) 画面を指でなぞり、ページのスクロール等をする操作のこと
- (4) 画面を指で軽く払う操作のこと
- (5) 画面に触れたまま長押しする操作のこと

《解答群》

ア. クリック	イ. スワイプ	ウ. ドラッグ&ドロップ	エ. フリック
オ. タップ	カ. ホールド	キ. ホイール操作	ク. ストレッチ

【6】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) ハードウェアとアプリケーションの間を取り持つ基本ソフトウェアのこと
- (2) パソコンを起動した直後の基本となる操作画面のこと
- (3) パソコンを作業状態のまま一時停止し、節電状態にすること
- (4) ファイルやアプリケーションなどの詳細な情報や設定を確認・変更する画面のこと
- (5) ファイルなどを整理・分類して保存するための入れ物のこと

《解答群》

ア. タスクバー	イ. デスクトップ	ウ. シャットダウン	エ. OS
オ. フォルダ	カ. プロパティ	キ. スリープ	ク. クリップボード

【7】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 読み取り専用のメモリで、工場出荷時にデータが書き込まれるメモリ
- (2) データの読み出しと書き込みができるメモリで、高速で高価であり、またデータの保持に常時電流を必要とするメモリ
- (3) データの読み出しと書き込みができるメモリで、低速で安価であり、待機時間中にリフレッシュと呼ばれるデータの書き直しの操作が必要なメモリ
- (4) 四則演算や論理演算をする装置
- (5) メモリからプログラムを読み取り、命令を解読後、各装置に指令を出す装置

《解答群》

ア. bit	イ. 演算装置	ウ. 入力装置	エ. SRAM
オ. ROM	カ. 制御装置	キ. 出力装置	ク. DRAM

【8】 次の(1)～(5)と同じ値を解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) 1ms
- (2) 1kB
- (3) 1KiB
- (4) 1TB
- (5) 1Mbps

《解答群》

ア. 1×10^3 バイト	イ. 1×2^{10} バイト	ウ. 1×10^{-3} 秒	エ. 1×10^6 バイト／秒
オ. 1×10^{12} バイト	カ. 1×2^{20} バイト	キ. 1×10^{-6} 秒	ク. 1×10^6 ビット／秒

【9】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) HTMLはシンプルな文法でAIやアプリ開発などに対応できるインタプリタ型言語である。
- (2) C言語はOSの開発や，科学技術計算に利用される。
- (3) Webアプリケーションは，ブラウザ上で動作するアプリケーションである。
- (4) Web上でのメールのやり取りには，専用のメールソフトを必要としない。
- (5) アセンブリ言語で書かれたプログラムはOSを選ばず，どのプラットフォームでも動作する。

【10】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) 磁性体を塗布した高速回転するディスクにデータを記憶させる装置
- (2) 手書き文字や印刷された文字を読み込む装置
- (3) インクをノズルから紙に吹き付けて印刷する装置
- (4) 音声を電気信号に変換してパソコンに入力する装置
- (5) 電界を加えることによって，光を通したり遮断したりする性質を利用したディスプレイ装置

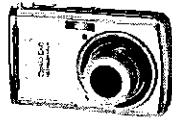
《解答群》

ア. 液晶ディスプレイ	イ. SSD	ウ. レーザプリンタ	エ. OCR
オ. ハードディスク	カ. マイクロホン	キ. インクジェットプリンタ	ク. OMR

【11】 次の(a)～(e)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。



(a)



(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

- ア. USBポートを分岐してポートを増やすことができる機器
 イ. 平板上のセンサをペンでなぞって，位置を指定したり描画したりする入力装置
 ウ. 画面上のポインタを移動させたり，アイコンを選択したりするときに使う入力装置
 エ. スキャン動作によって写真やイラストなどの原稿をデジタルデータに変換する装置
 オ. 風景や人物などの画像を光センサで電気信号に変換し記録する装置

【12】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) DVDは，片面一層25GBの容量を持つ映像用メディアである。
 (2) タッチパネルは，指や専用のペンが触れた位置を検出して，コンピュータに指示を与える入力装置である。
 (3) LED式マウスは，レーザ式マウスよりも移動精度が高い。
 (4) HMDは，視覚的に仮想空間を作ることが可能である。
 (5) SSDは，ハードディスクと比べて読み書き速度が速いため，消費電力が大きい。

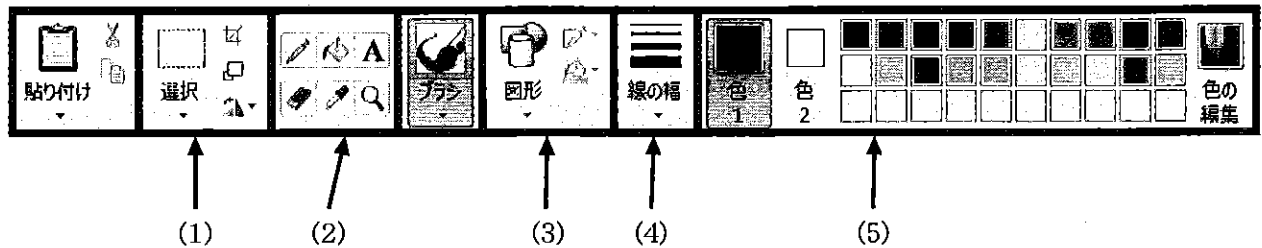
【13】 次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び，記号で答えなさい。

- (1) マルチメディアとは，文字や (a)，画像，動画などの情報を (b) して取り扱う技術のことで，これらのデータを (c) という。
 (2) マルチメディアの画像データ処理には，(d) で編集することで (e) が豊かになる。

《解答群》

- | | | | |
|--------|------------------|-------|----------|
| ア. 分離 | イ. ワードプロソフトウェア | ウ. 音声 | エ. ツール |
| オ. 表現力 | カ. グラフィックスソフトウェア | キ. 統合 | ク. コンテンツ |

【14】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

- | | | |
|------------|----------|------------|
| ア. イメージツール | イ. 図形ツール | ウ. スライドショー |
| エ. 色ツール | オ. 線の幅 | カ. ツールボックス |

【15】 次の(1)～(5)で適切なものには○, 不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) ユーザがよく使うフォルダやファイルを一覧表示する機能にクイックアクセスがある。
- (2) 画像ライブラリの簡易的な小さな画像をBMPファイルという。
- (3) ピクセルは、楽器の音源をコントロールするインタフェースである。
- (4) 画像を順次表示させる機能は、スライドショーである。
- (5) MIDIは、紙に描かれた絵や文字を画像データとして読み込む装置である。

【16】 次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) インターネットに接続するには、TCP/IPという (a) が必要である。
- (2) インターネットは、(b) という接続会社ができたことで、契約すれば誰もが利用できるようになった。
- (3) (c) ページを見るためには、ブラウザソフトが必要である。
- (4) 光回線を利用してインターネットへ接続するには、(d) と呼ばれる機器が必要である。
- (5) アナログ回線を使用し、比較的高速な通信を可能にしたものに (e) がある。

《解答群》

- | | | | |
|------------|----------|------------|---------|
| ア. イン트라ネット | イ. プロトコル | ウ. 光回線終端装置 | エ. ADSL |
| オ. プロバイダ | カ. スプリッタ | キ. Web | ク. URL |

【17】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) イーサネットやWi-Fiを使用しコンピュータ同士を接続
- (2) 世界中のユーザが自由に利用することができるオープンなネットワーク
- (3) 同じ内容のe-mailを複数に送付する場合、他の受信者のアドレスを表示せずに送付する方法
- (4) 動画データの視聴時に、データを受信しながら同時に再生を行う方式
- (5) 登録した利用者同士が交流できる会員制Webサービス

《解答群》

ア. CC	イ. BCC	ウ. LAN	エ. WAN
オ. ダウンロード	カ. ストリーミング	キ. SNS	ク. インターネット

【18】 次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) パスワードは英字の大文字・小文字や数字、を織り交ぜ、8文字以上の推測できないものがよい。
- (2) SNSなどに他人の悪口を書くことは情報違反である。承諾もなく他人の氏名や電話番号などを公開することはの侵害である。
- (3) パソコンにウィルスの侵入を防ぐため、必ずソフトを導入する。また、有害情報のWebサイトが見られないようにソフトを導入すべきである。

《解答群》

ア. 記号	イ. 絵文字	ウ. フィルタリング	エ. プライバシー
オ. 著作権	カ. モラル	キ. ウィルス対策	ク. 不正アクセス

【19】 次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) インターネットからの不正アクセスを防止するために、不正な通信を遮断するを設定する必要がある。
- (2) パソコンなどを使うときは、時間程度の作業をしたら10分程度の休憩をとる。
- (3) 映画や音楽、ソフトウェアにはがあり、勝手に複製して配ってはいけない。
- (4) OSやアプリケーションは、必ずを行いをふさぐ必要がある。

《解答群》

ア. 1	イ. アップデート	ウ. セキュリティホール	エ. 著作権
オ. 3	カ. ファイアウォール	キ. フィルタリング	ク. 印税

【20】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 自分と上司の閲覧権限のデータファイルだったが，部下も見られると便利だったのでコピーして渡した。
- (2) 学校の友人がSNSで自分の悪口を書き込んでいるので，こちらも悪口で応戦した。
- (3) 家庭用パソコンなどに合計 3 台までインストールして良いオフィスソフトを 1 本購入した。そして，自宅のパソコン 5 台にインストールできたのでそのまま使っている。
- (4) 学校の調べ学習の授業中にWeb閲覧していたところ，「ウィルスに侵されています。このボタンをクリック！！」とメッセージが出たので，手を挙げて先生に相談した。
- (5) 修学旅行の班別行動で撮った集合写真をWebサービスにアップロードして，同じ班限定で公開している。

全国工業高等学校長協会

第 51 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 3 級 (ワープロ) 解答用紙

【1】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【11】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【2】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【12】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【3】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【13】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【4】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【14】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【5】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【15】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【6】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【16】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【7】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【17】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【8】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【18】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【9】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【19】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【10】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【20】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

キリトリ線

学 校 名	受検番号	氏 名

得点
/100

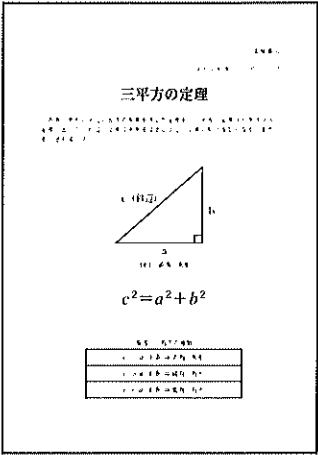
受検番号	氏 名

第 51 回
パソコン利用技術検定試験 実技問題
3 級 (ワープロ)

次の条件で、ワープロソフトを活用して文書を作成しなさい。

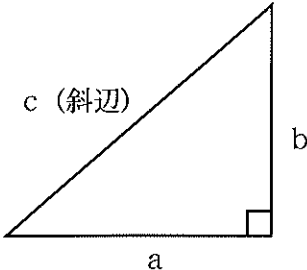
条 件

1. 試験時間は30分です。終了後監督の指示に従い印刷しなさい。
2. 受検番号を1行目に右寄せ、検定年月日は3行目に全角で記入しなさい。
3. 初期設定
 - (1) 用紙 A4 縦1枚
 - (2) 余白 上30mm 下30mm 左25mm 右25mm
 - (3) 文字 明朝体 10.5ポイント(指定以外)
 - (4) 書式 横書き 文字数36 行数40



イメージ図

4. 入力内容

項 目	入力データ	書 式				
(1) 受検番号 検定年月日	受検番号 検定年月日	(1 行目)右寄せ 全角 (3 行目)右寄せ 数字は全角，西暦（2026 年）を使用				
(2) タイトル	三平方の定理	(5 行目)中央揃え 文字サイズ28ポイント，太字				
(3) 入力文字	直角三角形の3 辺の長さの関係を表した定理を、三平方の定理（ピタゴラスの定理）という。斜辺の2乗は直角をはさむ2辺の2乗の和に等しくなる。また、その逆も成り立つ。	(7 行目以降) 書き出しは全角1文字分を空白，記号・数字は全角				
(4) 図	 図 1 直角三角形	図は中央に配置 図番号とタイトルを図の中央下に明記 図中の文字のフォントやサイズは任意 文字の入力は図に従う 英字は半角・全角任意 線の種類は図に従う 線の太さは任意				
(5) 式	$c^2 = a^2 + b^2$	式は中央に配置 フォントやサイズは任意				
(6) 表	<table><tr><td>参考 三角形の種類</td></tr><tr><td>$c^2 = a^2 + b^2 \Rightarrow$ 直角三角形</td></tr><tr><td>$c^2 > a^2 + b^2 \Rightarrow$ 鈍角三角形</td></tr><tr><td>$c^2 < a^2 + b^2 \Rightarrow$ 鋭角三角形</td></tr></table>	参考 三角形の種類	$c^2 = a^2 + b^2 \Rightarrow$ 直角三角形	$c^2 > a^2 + b^2 \Rightarrow$ 鈍角三角形	$c^2 < a^2 + b^2 \Rightarrow$ 鋭角三角形	表は中央に配置 タイトルを表の上中央に明記 表中の文字の位置は中央（上下左右） フォントサイズは任意 表のサイズは任意 線種は任意 英字・記号は半角・全角任意
参考 三角形の種類						
$c^2 = a^2 + b^2 \Rightarrow$ 直角三角形						
$c^2 > a^2 + b^2 \Rightarrow$ 鈍角三角形						
$c^2 < a^2 + b^2 \Rightarrow$ 鋭角三角形						

全国工業高等学校長協会

第 51 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 3 級 (ワープロ) 解答

【1】各 1 点

(1)	エ	(2)	ウ	(3)	オ	(4)	カ	(5)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】各 1 点

(a)	エ	(b)	オ	(c)	ア	(d)	ウ	(e)	イ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【12】各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【3】各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	○	(4)	×	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【13】各 1 点

(a)	ウ	(b)	キ	(c)	ク	(d)	カ	(e)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】各 1 点

(a)	カ	(b)	キ	(c)	ア	(d)	ク	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【14】各 1 点

(1)	ア	(2)	カ	(3)	イ	(4)	オ	(5)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】各 1 点

(1)	ア	(2)	ウ	(3)	イ	(4)	エ	(5)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【6】各 1 点

(1)	エ	(2)	イ	(3)	キ	(4)	カ	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】各 1 点

(a)	イ	(b)	オ	(c)	キ	(d)	ウ	(e)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【7】各 1 点

(1)	オ	(2)	エ	(3)	ク	(4)	イ	(5)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】各 1 点

(1)	ウ	(2)	ク	(3)	イ	(4)	カ	(5)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【8】各 1 点

(1)	ウ	(2)	ア	(3)	イ	(4)	オ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】各 1 点

(a)	ア	(b)	カ	(c)	エ	(d)	キ	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【19】各 1 点

(a)	カ	(b)	ア	(c)	エ	(d)	イ	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【10】各 1 点

(1)	オ	(2)	エ	(3)	キ	(4)	カ	(5)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【20】各 1 点

(1)	×	(2)	×	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学 校 名	受検番号	氏 名	得点
			/100

第 51 回

パソコン利用技術検定試験 実技問題

3 級 (ワープロ) 採点要項・基準

1. 実技採点要項

- (1) 使用するソフトやそのバージョン, 出力機器を考慮して採点を行ってください。
- (2) 図形はCADとしての作品ではなく, 必要以上の正確さは要求していません。
- (3) 採点基準は減点方式です。各項目の配点以上の減点および採点基準以外の減点はしないでください。

2. 採点基準

項 目	配点	採 点 基 準 (各項目の配点以上の減点はしないでください)
(1) 初期設定	10点	・用紙サイズ…A 4 縦 1 枚でない (－5 点) ・余白…左25mm, 右25mm でない (－5 点) ・1 行文字数…36文字でない (－5 点) ・文字サイズ…10.5ポイントでない (－5 点)
(2) 受検番号 検定年月日	10点	・未記入 (－10点) ・受検番号の間違い (－10点) ・日付の間違い, 誤字・脱字, 全角でない (1 文字につき－1 点) ・位置…右寄せ, 指定行でない (各－5 点)
(3) タイトル	10点	・未記入 (－10点) ・文字サイズ…28 ポイントでない (－5 点) ・文字が太字でない (－5 点) ・位置…中央, 指定行でない (各－5 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき－1 点)
(4) 入力文字	20点	・未記入 (－20点) ・書き出しに全角 1 文字分の空白がない (－2 点) ・数字・記号が全角でない (1 文字につき－1 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき－1 点)
(5) 図	20点	・未記入 (－20点) ・図の位置が中央でない (－5 点) ・作図不足, 図形, 線種が指定どおりでない (箇所毎－2 点) ・線や図形の大きなずれ (1mm 以上) (箇所毎－2 点) …出力機器による図形の乱れは減点しない ・文字の位置が指定どおりでない (箇所毎－2 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき－1 点) ・図番号とタイトル…未記入 (－5 点), 図の中央下でない (－2 点)
(6) 式	10点	・未記入 (－10点) ・式の位置が中央でない (－5 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき－1 点)
(7) 表	20点	・未記入 (－20 点) ・表の位置が中央でない (－5 点) ・文字…位置が中央(上下左右)でない (－5 点) ・罫線が指定通りに引かれていない (－10点) ・誤字・脱字 (1 文字につき－1 点) ・タイトル…未記入 (－5 点), 表の中央上でない (－2 点)

三平方の定理

直角三角形の 3 辺の長さの関係を表した定理を、三平方の定理（ピタゴラスの定理）という。斜辺の 2 乗は直角をはさむ 2 辺の 2 乗の和に等しくなる。また、その逆も成り立つ。

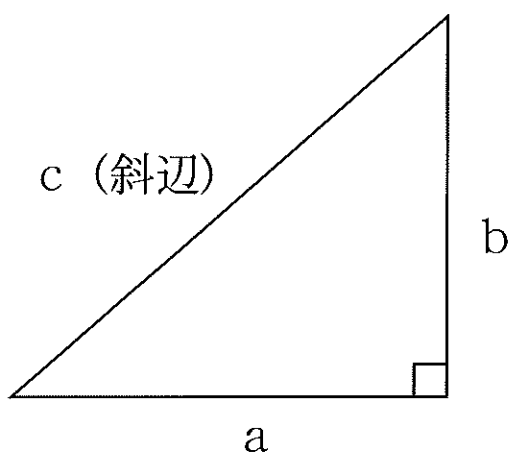


図 1 直角三角形

$$c^2 = a^2 + b^2$$

参考 三角形の種類

$c^2 = a^2 + b^2 \Rightarrow$ 直角三角形
$c^2 > a^2 + b^2 \Rightarrow$ 鈍角三角形
$c^2 < a^2 + b^2 \Rightarrow$ 鋭角三角形

採 点 ポ イ ン ト

未記入・受検番号間違い(−10点)
 日付の間違い, 誤字・脱字・全角でない
 (1文字につき−1点)
 右寄せでない・指定行でない(各−5点)

受 検 番 号

2 0 2 6 年 月 日

空白がない
 (−2点)

三平方の定理

未記入(−10点)
 28ポイント, 太字, 中央, 5行目
 でない(各−5点)
 誤字・脱字(1文字につき−1点)

直角三角形の3辺の長さの関係を表した定理を、三平方の定理(ピタゴラスの定理)という。斜辺の2乗は直角をはさむ2辺の2乗の和に等しくなる。また、その逆も成り立つ。

未記入(−20点)
 誤字・脱字, 数字・記号が全角
 でない(1文字につき−1点)

未記入(−20点)
 図の位置が中央でない(−5点)
 作図不足, 図形, 線種が指定どおりでない
 (箇所毎−2点)
 線や図形の大きなずれ(1mm以上)
 (箇所毎−2点)
 文字の位置が指定どおりでない
 (箇所毎−2点)
 誤字・脱字(1文字につき−1点)

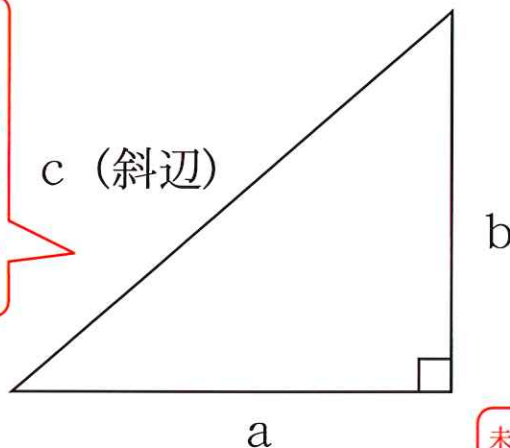


図 1 直角三角形

未記入(−5点)
 図の中央下でない(−2点)
 誤字・脱字(1文字につき−1点)

$$c^2 = a^2 + b^2$$

未記入(−10点)
 式が中央でない(−5点)
 誤字・脱字(1文字につき−1点)

未記入(−20点)
 表の位置が中央でない(−5点)
 文字…位置が中央(上下左右)でない(−5点)
 罫線が指定通りに引かれていない(−10点)
 誤字・脱字(1文字につき−1点)

参考 三角形の種類

未記入(−5点)
 表の中央上でない(−2点)
 誤字・脱字(1文字につき−1点)

$c^2 = a^2 + b^2 \Rightarrow$ 直角三角形
$c^2 > a^2 + b^2 \Rightarrow$ 鈍角三角形
$c^2 < a^2 + b^2 \Rightarrow$ 鋭角三角形